

受験番号		氏 名		クラス		出席番号	
------	--	-----	--	-----	--	------	--

試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2012年度 全統センター試験プレテスト問題

公 民 (2科目 200点 120分
1科目 100点 60分)

2012年11月実施

この問題冊子には、公民の「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」の4科目を掲載しています。解答する科目を間違えないよう選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 解答用紙は、「地理歴史・公民(第1解答科目)」と「地理歴史・公民(第2解答科目)」の2種類があります。1科目のみを選択する場合は、地理歴史・公民(第1解答科目)解答用紙に解答しなさい。

解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。必要事項欄及びマーク欄に正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

① 受験番号欄

受験票が発行されている場合のみ、必ず受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

② 氏名欄, 高校名欄, クラス・出席番号欄

氏名・フリガナ, 高校名・フリガナ及びクラス・出席番号を記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、マーク欄にマークしなさい。

マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となる場合があります。

解答科目については、間違いのないよう十分に注意し、マークしなさい。

- 2 出題科目, ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選 択 方 法
現 代 社 会	4～31	左の4科目, 地理歴史A(別冊子)の3科目及び地理歴史B(別冊子)の3科目のうちから, 1科目又は2科目*を選択し, 解答しなさい。 * 2科目を選択解答する場合は, 以下の組合せ受験はできません。 「世界史A」と「世界史B」, 「日本史A」と「日本史B」, 「地理A」と「地理B」, 「倫理」と「倫理, 政治・経済」, 「政治・経済」と「倫理, 政治・経済」
倫 理	32～67	
政 治 ・ 経 済	68～95	
倫理, 政治・経済	96～130	

なお, 第1解答科目を指定している大学については, 第1解答科目の成績を用いて合格可能性評価を行うので, 注意して選択しなさい。

- 3 この注意事項は, 問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

河合塾

現代社会

(解答番号 1 ~ 36)

第1問 二人の高校生(A, B)による次の会話文を読み, 下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

A: この前, 「現代社会」の授業で日本が抱える様々な問題について話し合ったけど, 何が一番印象に残った? ㉑女性差別の問題や㉒外国人の法的地位の問題なんかに興味をもった人たちが多かったようだけど。

B: ㉓少子高齢社会の問題かな。日本は世界でも有数の長寿国で, その点では誇らしい気がするけど, 高齢化のスピードが速くて社会保障制度の改革が後手後手に回っているようだし。それに, 社会保障財源のことを考えると㉔若い世代にとっても他人事じゃない。

A: 「他人事じゃない」ってどういうこと?

B: だって, 年金や医療の保険料を負担するのは働く世代が中心でしょ。租税負担も上昇するはずだし。

A: なるほど。でも, その問題は, 少子高齢社会という枠に収まりきらないんじゃないかなあ。

B: えっ? どういうことかよく分からないから, もう少し説明してみて。

A: 例えば, いわゆる㉕格差社会が抱える問題にも通じていると思うな。最近, ワーキングプアなんて言葉がクローズアップされているけど, 深刻な㉖雇用不安や生活不安にさらされている人たちにとっては, 負担の増大はそれこそ死活問題だと思う。

B: そうか, 格差社会の問題か。そういう問題とも関連しているんだね。

A: それに, 少子高齢社会の進展は, ㉗家族のあり方の変化とも密接な関連をもっているし, もっと大きな見方をすれば, 将来の経済のあり方をどのように構想するかという課題ともかかわっているはずだよ。

B: そうすると, 少子高齢社会の問題は, 国民生活全体との関連をにらみながら考

えるべき問題だということになるね。もう一度、そういう広い視点からいろいろ⑧調査・研究してみて、次の授業で報告してみようかな。

問1 下線部⑧に関連して、次の文章中の **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 **1**

日本では、女性差別の解消を目指して法制度が整備されてきた。例えば、1999年には、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる」ような社会の実現を目指す **A** が制定された。また、2006年には男女雇用機会均等法の改正により **B** が禁止されることになった。**B** とは、例えば、合理的理由がないのに、募集・採用に際し身長や体重の条件をつけたり、転勤経験の有無を昇進条件とするような差別を指す。

しかし、このような法制度の整備だけで、社会生活の個々の領域での女性差別が解消されるわけではない。より根本的には、社会のすべての構成員が、社会的・文化的に形成された性差である **C** にとらわれないことが重要である。

- | | | | |
|---|---------------|--------|-------------|
| ① | A 男女共同参画社会基本法 | B 間接差別 | C ジェンダー |
| ② | A 男女共同参画社会基本法 | B 間接差別 | C エスノセントリズム |
| ③ | A 男女共同参画社会基本法 | B 直接差別 | C ジェンダー |
| ④ | A 男女共同参画社会基本法 | B 直接差別 | C エスノセントリズム |
| ⑤ | A 同和対策事業特別措置法 | B 間接差別 | C ジェンダー |
| ⑥ | A 同和対策事業特別措置法 | B 間接差別 | C エスノセントリズム |
| ⑦ | A 同和対策事業特別措置法 | B 直接差別 | C ジェンダー |
| ⑧ | A 同和対策事業特別措置法 | B 直接差別 | C エスノセントリズム |

現代社会

問2 下線部⑥に関連して、日本における外国人の法制度上の取扱いに関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 市町村合併をめぐる住民投票において、一定期間その地域に在住する外国人に対して、投票資格を与えた地方自治体がある。
- ② 一定期間日本に在住している外国人には、国民年金の加入資格が認められている。
- ③ 外国人が帰化により日本の国籍を取得しようとする場合、法務大臣による許可が必要である。
- ④ 短期滞在の外国人にも、日本国民と同様に勤労権が保障されており、日本国内において単純労働に従事することについて、法律上の規制はない。

問3 下線部③に関連して、日本における少子高齢化の現状や対策についての記述として**最も適当なもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 合計特殊出生率が低下してきており、現在、その値は2.0をわずかに上回る水準となっている。
- ② 高齢化率が急速に上昇してきており、現在、日本人のおよそ3人に1人が65歳以上の高齢者となっている。
- ③ 育児・介護休業法により、男女いずれの労働者も子が小学校就学の始期に達するまで育児休業を取得することができる。
- ④ 介護保険制度により介護サービスを利用しようとする者は、介護認定審査会の認定を受けなければならない。

問4 下線部㊸に関連して、青年期におけるアイデンティティの確立についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 青年は、社会規範から逸脱する行動をとらないかぎり、アイデンティティを確立することができない。
- ② アメリカの心理学者フロムは、その著作『自由からの逃走』の中で、青年期の最も重要な発達課題としてアイデンティティの確立を挙げた。
- ③ 青年にとって、一貫した自己像を見出すとともに、自己の存在や役割を周囲から承認されていると思えることがアイデンティティの確立につながる。
- ④ 青年がアイデンティティを確立するためには、自分と真剣に向かい合うことによりアパシーの感覚を身につける必要がある。

問5 下線部㊹に関連して、所得格差を是正するための施策として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① 最高税率を引き下げるなど所得税率の累進性を緩和する。
- ② 生活必需品に対する間接税の税率を引き下げる。
- ③ 雇用保険の受給資格を得るために必要な保険加入期間を短縮する。
- ④ 公的扶助を受けるための所得要件を緩和する。

現代社会

問 6 下線部⑥に関連して、2000年代以降の日本における雇用環境や国民生活の動向に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

6

- ① 不況にもかかわらず物価が持続的に上昇するスタグフレーションが生じており、これが国民の生活にとって大きな打撃となっている。
- ② 景気の低迷を背景に、完全失業率が上昇し続けており、現在、欧米諸国を大きく上回る水準となっている。
- ③ 派遣労働者が増加傾向をみせた背景には、派遣労働の規制が緩和され、その対象職種を拡大するための法改正が行われてきたことがある。
- ④ 高齢者の雇用を確保するために、政府は、企業に対して、従業員の一定割合を65歳以上の高齢者とすることを義務づけている。

問 7 下線部⑦に関連して、日本の家族をめぐる近年の動向についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

7

- ① 男性も女性も、生涯未婚率が上昇傾向にある。
- ② 民法の改正により選択的夫婦別姓制度が導入されたため、結婚後、それぞれ別の姓を名乗る夫婦が増えてきた。
- ③ 世帯の総数に占める単独世帯の割合は、増加傾向にある。
- ④ ドメスティック・バイオレンス防止法(DV 防止法)により、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護が図られている。

問8 下線部⑨に関連して、アンケート調査やレポート作成などに際して留意すべきことについて説明した次の記述ア～エのうち正しいものを二つ選び、その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 8

ア アンケート調査を行う際には、対象者に対して、自分が想定している調査結果を可能な限り詳細に説明する。

イ レポートを作成する際には、自分の意見と客観的な事実とをはっきり区別し、レポートを読む人がその違いを判読できるようにする。

ウ アンケート調査の結果を公表する際には、調査対象者のプライバシーに配慮する。

エ レポートに基づいて報告をする際には、客観性を保持しつつテーマに関連する自分の仮説を立証するために、その仮説に合致しない情報があっても無視する。

① アとイ

② アとウ

③ アとエ

④ イとウ

⑤ イとエ

⑥ ウとエ

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

国際社会の主要な行動主体は、独立し相互に対等な権利をもつ主権国家である。主権国家どうしが協議を行い、協力関係を構築する場として、㉑国際連合(国連)をはじめとする様々な国際機構が作られてきた。また、今日の国際社会では、私たち個人や非政府組織(NGO)も一定の役割を担っている。

国際社会は、現在、国家という枠組みを越えた協力や取組みが不可欠な課題を多数抱えている。㉒地球環境の保全はその一つである。国境という枠を越えて広がる地球環境問題は、一国だけで対処できるものではない。また、㉓開発途上国と先進国との経済格差をめぐる問題も、国際協力が欠くことのできない問題である。

一方、第二次世界大戦後の国際社会の動向として、㉔人権の国際的保障に向けた取組みが行われ、個人の尊厳を国際的に確保していこうとする動きが顕著となってきたことにも注目すべきであろう。そして、1990年代半ばごろからは、貧困・飢餓・犯罪などから人々を守ることを目指すべきであるという考え方が提唱され、国連を中心に「人間の安全保障」の確保を目指す取組みも始まった。

国家という枠組みだけでなく、国家、個人、NGOがともに協力して、国際社会が抱えている問題の解決を図ろうとする際には、相互の意見や立場の違いを尊重し合い、ともに共通の課題を解決しようする姿勢をもつことが大切と言えよう。そのような姿勢をもちつつ人類の英知を結集すれば、㉕国際社会が直面する問題の解決に資する方策を見出せるに違いない。

問1 下線部㉔に関連して、国連平和維持活動(PKO)に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 軍事的強制措置を担う活動として、国連憲章に明文で規定されている。
- ② 原則として、受入れ国の同意や中立的活動を前提に展開される。
- ③ 日本の自衛隊がPKOに参加した地域は、アジアに限定されている。
- ④ 紛争地域での兵力引き離しや停戦監視を目的にしているので、選挙監視や民生支援のための活動は行われたことがない。

問2 下線部㉕に関連して、地球環境の保全に係る条約や会議に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

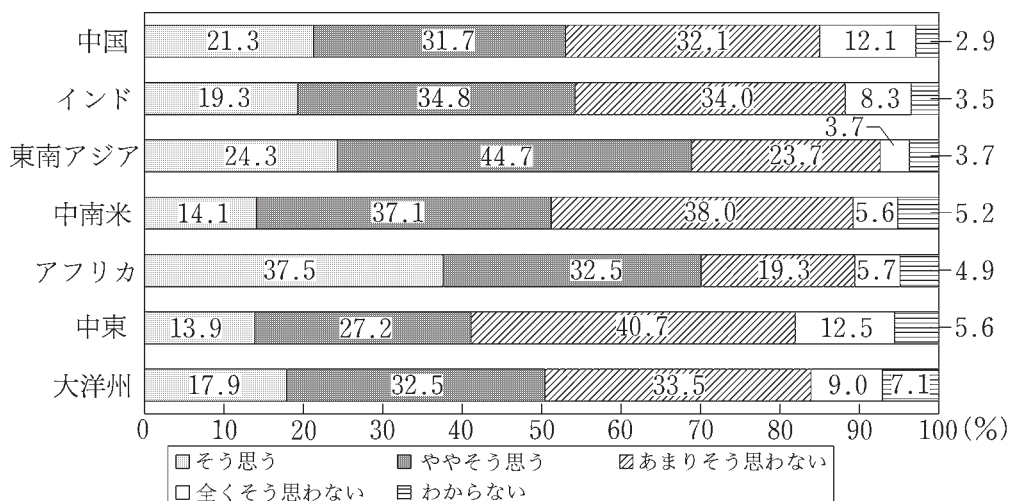
- ① 生物多様性条約の締約国会議では、遺伝資源の公正かつ衡平な配分についてのルールを定めた、名古屋議定書が採択された。
- ② 国連人間環境会議では、「持続可能な開発」がスローガンとして掲げられ、湿地の保全を図るラムサール条約が採択された。
- ③ 環境開発サミットでは、有害な廃棄物が国境を越えて処分されることによる健康や環境への被害を防ぐために、ワシントン条約が締結された。
- ④ 国連環境開発会議では、「かけがえのない地球」がスローガンとして掲げられ、国連環境計画(UNEP)の設置の方針が決定された。

現代社会

問3 下線部㉔に関連して、次の図は、日本国内に居住する日本人に対し、様々な国や地域について、途上国であると思うかどうかを尋ねた回答をまとめたものである。この図から読み取れることとして**適当でないもの**を、下の①～④のうちから一つ選べ。

11

図 途上国であると思うかどうか



(注) 「大洋州」に、オーストラリア・ニュージーランドは含まない。

独立行政法人・国際協力機構(JICA)「日本・途上国相互依存度調査」(2009年9月)により作成。

- ① インド及び大洋州についてみると、「そう思う」「ややそう思う」と答えた人の割合の合計は、いずれも50%を超えている。
- ② すべての国・地域の中で、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」と答えた人の割合の合計は、中東が最も大きい。
- ③ 中国についてみると、「そう思う」「ややそう思う」と答えた割合の合計は、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」と答えた人の割合の合計より少ない。
- ④ 東南アジア及びアフリカについてみると、「そう思う」「ややそう思う」と答えた人の割合の合計は、いずれも70%前後である。

問4 下線部㉔に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 国連は、第二次世界大戦後まもなく世界人権宣言を採択し、その宣言において世界平和の基礎としての人権保障の重要性を指摘した。
- ② 紛争や迫害などにより母国に住めなくなった難民に対し、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)による支援が行われている。
- ③ 南アフリカでの人種隔離(アパルトヘイト)政策に対し、国際社会は経済制裁を科すことができなかったため、南アフリカは同政策を現在も堅持している。
- ④ 国際刑事裁判所に関するローマ規程では、15歳未満の子どもを戦闘行為に参加させることを、戦争犯罪であるとしている。

問5 下線部㉕に関連して、世界の食糧・人口問題に関する記述として最も**適当な**ものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 世界で人口爆発が起きているのは、多くの開発途上国での人口の動向が、多産少死型から多産多死型に移行しているためである。
- ② リプロダクティブ・ライツを重視する立場からは、人口抑制のためには、女性の地位向上よりも、国が出生数抑制政策を推進することの必要性が強調される。
- ③ 世界の穀物の総生産量は、世界の総人口をまかなえる水準に達しておらず、このことが開発途上国で発生している飢餓の要因になっている。
- ④ 国連食糧農業機関(FAO)や、国連のミレニアムサミットなどにおいて、飢餓問題の解決を図るための方策が検討されてきた。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

㉑基本的人権の保障という考え方は、長い歴史の中で徐々に形成されてきた。欧米諸国では、㉒市民革命や近代国家形成の過程で、国家権力の行使を制限し、人々に基本的人権を保障しようとする近代立憲主義の考え方が生みだされ、やがて、人権宣言や憲法において基本的人権の保障がうたわれることになった。

しかし、憲法で基本的人権を掲げ、その保障を定めるだけで、基本的人権が現実には確保できるわけではない。なぜなら、国家権力の担当者が、権力を濫用し、人々の基本的人権を侵害するおそれがあるからである。

そこで、近代の民主国家では、権利の保障を実現するため、㉓立法権・㉔行政権・㉕司法権など権力相互の抑制と均衡によって権力の濫用を防止しようとする権力分立制や、権力を法で拘束することによって国民の権利や自由を確保しようとする法の支配などの民主的な制度が採用されている。フランス人権宣言第16条は「権利の保障が確保されず、権力の分立が採用されていないすべての社会は、憲法をもつものではない」と規定している。ここには権利の保障をより確実なものとするために権力を制限する制度が必要不可欠であるとする近代立憲主義の考えが明確に示されている。

また、近代の民主国家では、国民主権の原則が採用され、㉖国民が国政の最終的決定権をもつとされた。そして、国民主権を実現する手段として、㉗選挙された議員が国政について決定を行う代表民主制が採用され、それを補完する仕組みとして多くの国で㉘直接民主制も採用されている。直接民主制的な制度以外にも、多様な㉙国民の政治参加の仕組みを整備し、国民による国家権力のチェックの充実化を図っている国も少なくない。

問1 下線部㉔に関連して、平等権をめぐる記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 国や地方公共団体には職員の一定割合を障害者の雇用にあてる義務があるが、民間企業にはこのような義務はない。
- ② 男女雇用機会均等法は、大企業に対して、管理職に占める女性の比率を一定以上にする義務を課している。
- ③ 生活保護法を中心法規として運営されている公的扶助は、実質的平等ではなく、形式的平等の実現を図る仕組みである。
- ④ 日本国憲法が定める法の下での平等は、不合理な差別を禁止しているが、年齢や性などに基づく正当な理由のある区別までも禁止しているわけではない。

問2 下線部㉕に関連して、近代社会を経て形成されてきた今日の社会の在り方を検討した思想家の思想内容に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① サルトルは、人間は社会的現実にと束縛されながらその現実を作り変えることのできる存在であるから、社会参加を積極的に行うべきであると説いた。
- ② ロールズは、自己の行動規範を外部の他者に求める現代人のあり方を、「他人指向型」と特徴づけた。
- ③ アドルノは、権威に追随しつつ弱者に対しては攻撃的にふるまう性格を、「権威主義的パーソナリティ」と呼んだ。
- ④ ハーバーマスは、対話的理性に基づいた自由な討議による合意が、正当な社会規範を形成すると説いた。

現代社会

問3 下線部㉔に関連して、立法権を有する国会の活動を民主的にコントロールする手段として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 国会に議席を有する政党が、議案に対する所属議員の投票について党議拘束をかけ、投票行動を規制する。
- ② 各議院の会議の審議を公開して、国民の傍聴を認める。
- ③ 国会議員だけでなく内閣にも法律案の提出権を認める。
- ④ 各議院の委員会において議案に対する専門的審議を行う。

問4 下線部㉕に関連して、行政の民主化に役立つ動向や制度として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① オンブズマン制度の導入
- ② 委任命令の増大
- ③ 行政裁量の拡大
- ④ 特殊法人の増設

問5 下線部㉖に関連して、国民の意思を国政に反映させる上で重要な役割をもつものとして政党があるが、日本の政党の特徴、現状あるいは政党を取り巻く法制度に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

18

- ① 普通選挙法の制定に伴って、政党の多くは大衆に基盤を置く大衆政党から財産と教養のある有力者を中心とする名望家政党に移行した。
- ② 日本国憲法は、政党の組織と運営に関する事項について詳細に定めている。
- ③ 高度経済成長期には、野党の多党化に伴って与野党の勢力が伯仲する状態が続き、1970年代後半には政権交代が実現した。
- ④ 政党助成法は、一定の要件を満たす政党に公費から政党交付金を交付すると定めている。

問6 下線部㉑に関連して、日本の選挙制度についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 衆参両議院議員の比例代表選挙では、政党名か名簿に登載された候補者名のいずれかを記入して投票する非拘束名簿式が採用されている。
- ② 公職選挙法は、選挙期間中に限って、有権者の自宅を訪問して投票を依頼する戸別訪問を認めている。
- ③ 最高裁判所は、公職選挙法の衆議院議員定数配分規定を法の下での平等に違反するとして、選挙の無効を宣言したことがある。
- ④ 日本国憲法は、投票の秘密を保障しており、選挙人は、投票に関し公的にも私的にも責任を問われない。

問7 下線部㉒に関連して、日本国憲法や国民投票法が定める直接民主制的制度についての次の文章の A ～ C に入る語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 20

日本国憲法は、直接民主制的な制度として、最高裁判所裁判官の国民審査、A の住民投票、憲法改正の国民投票の三つを定めている。このうち、憲法改正については、衆議院と参議院のそれぞれの総議員の B の賛成で国会が発議し、国民投票において過半数の賛成による国民の承認が必要とされている。なお、国民投票法は、その国民の承認を C の過半数と定めている。

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| ① A 条例 | B 3分の2以上 | C 有権者 |
| ② A 条例 | B 3分の2以上 | C 有効投票総数 |
| ③ A 条例 | B 過半数 | C 有権者 |
| ④ A 条例 | B 過半数 | C 有効投票総数 |
| ⑤ A 地方特別法 | B 3分の2以上 | C 有権者 |
| ⑥ A 地方特別法 | B 3分の2以上 | C 有効投票総数 |
| ⑦ A 地方特別法 | B 過半数 | C 有権者 |
| ⑧ A 地方特別法 | B 過半数 | C 有効投票総数 |

現代社会

問 8 下線部⑨に関連して、日本の国民の政治参加に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 有権者が一定数の署名を集めて法律の制定・改廃を国会に対して直接請求した場合、憲法上、国会はそれについて審議し、その結果を公表しなければならない。
- ② 有権者の中から無作為に選出された裁判員が裁判官と合議体を形成し裁判を行う裁判員裁判は、重大な刑事事件及び請求額の大きい民事事件の第一審で実施されている。
- ③ 有権者の中から無作為に選出された検察審査員で構成される検察審査会は、検察官の不起訴処分が適当であったかどうかについて審査する。
- ④ 両議院の委員会の審議において、利害関係者や学識経験者などの意見を聞く両院協議会が開かれている。

(下 書 き 用 紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

人類は、㉑合理主義的な思考を駆使し、㉒科学技術を発達させ、それまで夢と考えられてきた事柄を現実のものにしてきた。

例えば、科学技術の発達は、難病の克服を可能にし、健康で長生きする道を切り開いてきた。近年では、医療技術の発達を背景に、㉓臓器移植により救われる命が増えてきたし、遺伝子技術に関する研究も一段と進み、これまで治療が難しいとされてきた分野に光明が差すようになった。また、遺伝子操作をはじめとするバイオテクノロジーの進歩は、㉔農業分野に大きな成果をもたらしている。

しかしその一方で、科学技術の発達は、人類に新たな課題を突き付けている。確かに、医療技術の発達により、これまで助からないと思われていた患者の命が救われるようになった。しかし、命を「救う」ということが、その人の幸福に直ちに結びつかないという場合もある。延命治療の重視が、かえって生命の質や人間の尊厳を傷つける場合もあるのである。こうした医療の場面における㉕倫理的問題をはじめとして、科学技術の進歩と人間の幸福をめぐるっては、様々な問題が提起されている。

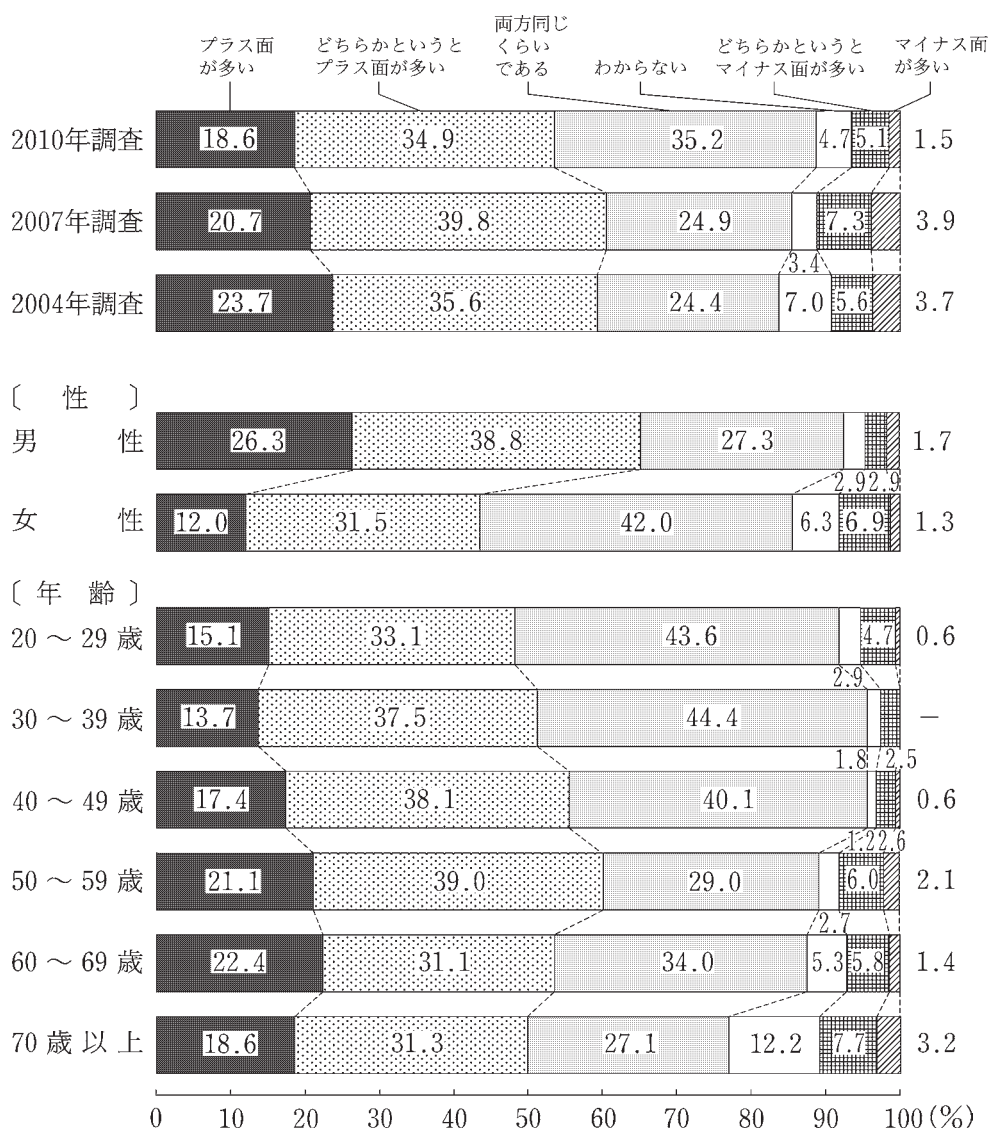
問1 下線部㉑に関連して、理性の働きを考察した思想家の一人であるデカルトについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- ① 科学の領域では理性的な「幾何学の精神」の働きが重要であるが、人間性を捉える場合には、直観的な「繊細の精神」が大切であると説いた。
- ② 理性が感性的経験を、先天的に有する悟性の形式に従って整序することを通じて、客観的・普遍的に妥当する知識が得られると説いた。
- ③ 理性本来の働きを失い、自然だけでなく人間をも支配する野蛮に転化した近代の理性を、道具的理性と呼んで批判した。
- ④ 明晰判明な原理から合理的な推論を重ねることによって個別の新たな知識を見出す演繹法^{えんえき}を提唱した。

問2 下線部⑬に関連して、次の図は、「科学技術の発展には、プラス面とマイナス面があると言われているが、全体的に見た場合、そのどちらが多いと思うか」という質問に対する回答の結果を示したものである。この図から読み取れる事柄として最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。なお、図中の〔性〕と〔年齢〕は2010年調査の結果を示している。 23

図 科学技術の発展のプラス面とマイナス面



(注) 内閣府大臣官房政府広報室「科学技術と社会に関する世論調査」により作成。

現代社会

- ① 2007年と2010年の調査の回答全体をみると、いずれの年の調査結果も前回調査に比べ、「プラス面が多い」と答えた人の割合は増えているのに対し、「マイナス面が多い」と答えた人の割合は減っている。
- ② 各年の調査の回答全体をみると、「プラス面が多い」と「どちらかというとプラス面が多い」と答えた人の割合の合計は、いずれの年の調査においても、5割を上回っている。
- ③ 2010年の調査における性別の回答をみると、「プラス面が多い」と「どちらかというとプラス面が多い」と答えた人の合計の割合は、男女いずれも5割を上回っている。
- ④ 2010年の調査における年齢層別の回答をみると、若い年齢層ほど「両方同じくらいである」と答えた人の割合が高い。

問3 下線部㉔に関連して、日本の臓器移植法に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 書面による本人の臓器提供の意思表示があれば、遺族がこれを拒否している場合でも、臓器移植のために臓器を摘出することができる。
- ② 15歳未満の者の意思表示は法的に無効なため、15歳以上の者でなければ、脳死者からの臓器提供はできない。
- ③ 脳死とは、脳幹を含む全脳の機能が不可逆的に停止するに至った状態を言う。
- ④ 臓器提供を書面で意思表示する際に、親族への優先提供を記すことはできない。

問4 下線部㊸に関連して、食品の安全性をめぐる日本の法制度に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 食品の一部には、生産者や流通業者が取引情報を作成・保存することを通じて、生産から小売に至るまでの経路を確認できる制度が導入されている。
- ② 遺伝子組み換え作物は、人体への影響が懸念されているため、その輸入が全面的に禁止されている。
- ③ 食中毒の発生を受けて、食品衛生法に基づき、事業者が牛肉の生レバーを生食用として販売することが禁止されることになった。
- ④ 食品衛生法に基づき、アレルギー物質を原材料として含む加工食品にはそれを含む旨の表示が義務づけられている。

問5 下線部㊹に関連して、医療倫理についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① ES細胞(ヒト胚性幹細胞)は、一般的に受精卵を破壊してつくるため、倫理的な問題があると指摘されている。
- ② 治療方法などについての医師による十分な説明と患者の同意によって治療が行われることを、リビング・ウィルと言う。
- ③ 出生前診断は、妊娠中に胎児の疾患の可能性を判断する情報を提供するが、その情報に基づく人工妊娠中絶が行われるとすれば、命の選別につながるとの意見もある。
- ④ 代理出産については、依頼者と出産者の間で親権をめぐるトラブルが生じることがあり、その是非が問われている。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

私企業は、㉑利潤の追求という目的を実現するために、生産拠点や販売拠点を国の内外に合理的に配置して効率的な経営を目指している。株式会社の場合、そうした経営ができない㉒企業の経営者は、株主の信頼を損ない経営責任を問われかねない。こうした観点から、現在の日本は、企業にとって魅力のある立地条件を備えているのかどうか、考えてみよう。

結論から言えば、現在の日本を取り巻く状況は企業にとって必ずしも良いものとは言えない。2011年の東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故以来、電力の安定的供給の面で不安があり、企業の生産活動に暗い影を落としている。また、依然として続く円高傾向は、輸出関連の製造業にとって、生産拠点としての日本の魅力を失わせるものである。さらに、人口減に伴い縮小する㉓市場が流通産業にも危機感を生じさせている。こうした事情を背景に、現実活動の拠点を国内から海外へと移す企業は少なくない。

企業の海外流出が、国内の雇用の場の喪失や技術の海外流出を加速させたり、また生産活動の低下が税収の低下を招いたりすることになれば、日本にとってマイナス面が多い。こうした事態に陥らないようにするためには、国が企業にとって魅力のある生産拠点や販売拠点であるようにしなければならない。しかし、政府ができることは限られている。先に述べたような状況を直ちに改善することは困難である。また、㉔日本の財政状況を考えると、大規模な財政出動による事態の打開を期待するのも難しい。㉕経済規模の拡大を追求してきた日本経済は、現在、大きな壁に直面していると言えよう。

問1 下線部②に関連して、企業には、利潤の追求だけではなく、社会の一員として一定の社会的責任(CSR)を担うことが期待されている。このCSRに関する次の語句A～Cと、それらに対応する説明ア～エとの組合せとして最も適切なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 27

A コンプライアンス

B ゼロエミッション

C フィランソロピー

ア 企業が経営活動を行う上で、法令や規則などを遵守すること。

イ 株主、債権者などの利害関係者に対して企業の財務内容を公開すること。

ウ 廃棄物をいっさい出さない生産工程と企業間協力体制の確立を目指すこと。

エ 慈善的な目的のために企業が行う、社会的貢献活動や福祉活動のこと。

① A－ア B－イ C－ウ

② A－ア B－ウ C－エ

③ A－イ B－ア C－ウ

④ A－イ B－エ C－ウ

⑤ A－ウ B－イ C－エ

⑥ A－ウ B－エ C－ア

⑦ A－エ B－ア C－イ

⑧ A－エ B－ウ C－ア

現代社会

問2 下線部⑥に関連して、現在の日本の企業をめぐる記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 会社法は、株式会社については、経営の安定を図るため、最低資本金制度を定めている。
- ② 持株会社の設立は、現在、原則として認められており、金融持株会社も設立されている。
- ③ 近年の円高の進行は、外国人投資家にとって日本企業の株式を購入しやすい環境をもたらしている。
- ④ 会社法の改正により、株主総会での議決の方式が、1株1票制から1人1票制に改められたため、大株主に有利となった。

問3 下線部㉔に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 完全競争市場においては、価格の変動を通じて資源の最適配分が達成されることが考えられている。
- ② 公園や道路などの公共財は、市場に委ねた場合、社会的に望ましい水準よりも過剰に供給される傾向にある。
- ③ 公害のような外部不経済を解決する方法の一つに、汚染者負担の原則(PPP)の導入がある。
- ④ 寡占市場では、価格先導者の設定した価格に他社が追随するという形で管理価格が形成されることがある。

問4 下線部㉔に関連して、国債に関する次の文章中の **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

30

歳入不足を補うために発行される **A** について、財政法は、その発行を禁じている。しかし、それは1965年に財政法施行以来初めて発行され、さらにその後 **B** を契機とする経済的困難を打開するために1975年に発行されて以降、一時期を除き、今日に至るまで継続的に発行されている。そして今や日本は、国債残高を含む債務残高の GDP に対する比率で、G 7 と称される主要先進国の中で **C** 水準となっている。

- | | | | |
|---|--------|-----------|-----------|
| ① | A 建設国債 | B 第一次石油危機 | C イタリアに次ぐ |
| ② | A 建設国債 | B 第一次石油危機 | C 最も高い |
| ③ | A 建設国債 | B 湾岸戦争 | C イタリアに次ぐ |
| ④ | A 建設国債 | B 湾岸戦争 | C 最も高い |
| ⑤ | A 赤字国債 | B 第一次石油危機 | C イタリアに次ぐ |
| ⑥ | A 赤字国債 | B 第一次石油危機 | C 最も高い |
| ⑦ | A 赤字国債 | B 湾岸戦争 | C イタリアに次ぐ |
| ⑧ | A 赤字国債 | B 湾岸戦争 | C 最も高い |

問5 下線部㉕に関連して、国内総生産(GDP)や国民総所得(GNI)に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 日本企業が輸出によって得た所得は、GDP と GNI のいずれにも算入される。
- ② GNI は、GDP に海外からの純所得を加えることによって算出される。
- ③ GDP や GNI には、市場で取引されない家事労働は含まれない。
- ④ GDP や GNI には、公害防除費用など国民福祉にプラスとならない支出は、市場で取引されたものでも算入されない。

第6問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

すでに、㉑経済のボーダレス化や㉒グローバル化という言葉が耳にするようになって久しいが、これほどボーダレス化やグローバル化が進んでも、国家間で、依然として貿易不均衡問題が生じている。

貿易不均衡問題が起きる一つの背景には、㉓「輸出は善で輸入は悪」という考え方がある。輸出産業は輸出によって所得を稼いでいるので、輸出を増やせば自国の所得は増大するが、輸入が増えれば相手国の所得を増大させ、自国の所得は減少する上に、自国の産業も損失を被る。こうした考えは、古くは16世紀前半のヨーロッパで唱えられた重商主義の㉔経済学説にもみられるものである。しかし、輸出だけを伸ばして輸入は抑制するという考えは、そもそも貿易を継続的に行おうとする限りは不可能である。なぜなら、貿易の拡大(縮小)には、衰退産業の拡大(縮小)という構造調整問題が生じるからである。

例えば、ある産業が輸出を拡大することを考えてみよう。輸出拡大のためには、生産を拡大しなければならないが、その生産拡大のためには、これまで他の産業で雇用されていた労働などの生産要素をこの産業に回さなければならない。このことは、生産要素が減少した他の産業の縮小につながることを意味する。この場合、合理的に考えると、縮小する産業は自国の衰退産業であるはずであり、輸出が増加すれば衰退産業も多くなり、その結果、衰退産業が供給する財やサービスは、ますます海外からの輸入に依存せざるを得ないということになるはずである。

つまり、㉕自由貿易主義を前提にするならば、輸出だけを伸ばして輸入を抑制するという考えは成り立たないのである。国内においては比較劣位にある産業を縮小し、その代わりに比較優位にある産業を拡大することで、その比較優位にある財を輸出し、比較劣位にある財を海外から安価に輸入することこそが、国家にとっての貿易の利益につながるのである。

問1 下線部㉔に関連して、世界の経済の現状に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 著しい経済発展を遂げている中国は、2010年に名目国内総生産の額が日本を上回り、世界第2位となった。
- ② アメリカは、「光栄ある孤立」という伝統的な外交政策に基づいて、これまでどの国とも FTA(自由貿易協定)を締結していない。
- ③ 2008年のリーマンショックを契機として発生した世界的な金融危機に対応するため、新興国を含む G20サミットが開催された。
- ④ 南米では1995年に、域内の関税を撤廃し、域外との貿易について共通関税を設定する関税同盟として MERCOSUR(南米南部共同市場)が発足した。

問2 下線部㉕に関連して、グローバル化とともに、地域主義(リージョナリズム)も進行していると言われている。その現れと言える EU(欧州連合)の動向に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① EU の共通通貨であるユーロの導入は、EU 加盟のための必要要件とされているため、すべての EU 加盟国がユーロを導入している。
- ② EU では中央銀行はまだ設立されていないため、各加盟国の中央銀行が自国におけるユーロのマネーストック(通貨量の残高)の調整を行っている。
- ③ EU は、その前身である EC(欧州共同体)の時代に、すでに域内における商品・サービス、労働力、資本の移動の自由を実現している。
- ④ EU 発足後、加盟国の財政状況はどこも安定しており、深刻な財政危機に陥っている国は現在までのところ存在しない。

現代社会

- 問3 下線部㉔に関連して、次の文章は2011年度の日本の国際収支状況に関してまとめたものである。文章中の **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 **34**

2011年度の日本の経常収支は、7兆8934億円の黒字となり、一応は黒字を維持したものの、前年度と比較して50%以上の減少となった。その要因として、**A** が1979年以来の赤字となったことが挙げられる。こうしたことの背景には、2011年3月11日に起きた東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故やその後の原子力発電所の運転停止により、不足した電力エネルギーを補てんするため、**B** の輸入が増えたことや、欧州やアジア諸国への電子部品の輸出が減ったことが大きく影響していると考えられる。**A** が赤字であったにもかかわらず、経常収支の黒字が維持されたのは、外国証券や海外子会社などからの利子・配当のやり取りを含む **C** が黒字であったからであり、**A** の赤字を補てんする結果となった。

- | | | | |
|---|--------|----------|--------|
| ① | A 所得収支 | B 液化天然ガス | C 貿易収支 |
| ② | A 所得収支 | B ウラン | C 投資収支 |
| ③ | A 貿易収支 | B 液化天然ガス | C 所得収支 |
| ④ | A 貿易収支 | B ウラン | C 投資収支 |
| ⑤ | A 投資収支 | B 液化天然ガス | C 貿易収支 |
| ⑥ | A 投資収支 | B ウラン | C 所得収支 |

問4 下線部㊸に関連して、経済学者の考えを説明した記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① アダム・スミスは、政府が市場の監督者として価格の管理や調整を行う権能を「みえざる手」と呼び、その重要性を指摘した。
- ② ケインズは、不況時には、政府が公共事業を積極的に行うなど市場に介入することによって、有効需要を創出すべきだと説いた。
- ③ リストは、関税を撤廃するなど自由貿易を促進することで、経済発展の遅れたドイツにおいて国際競争力の強い産業を育てることができると説いた。
- ④ マルサスは、消費者の行動は、企業による広告や宣伝に依存していることを指摘するなど、大衆消費社会が抱える問題を批判的に考察した。

問5 下線部㊹に関連して、自由貿易の促進や貿易紛争を包括的に解決するための機関として設立された WTO(世界貿易機関)に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① WTO は、無差別主義を原則としているため、開発途上国のみに関税上の優遇措置を講ずることを加盟国に対して禁止している。
- ② WTO は、GATT(関税と貿易に関する一般協定)のウルグアイ・ラウンドで、その設立が決められた。
- ③ WTO は、貿易紛争の処理手続きについて、パネル(小委員会)と上級委員会の二審制を採用するなど、GATT に比べ紛争処理手続きを強化している。
- ④ WTO には、すでに中国やベトナムが加盟しているが、2012年にはロシアも加盟した。

倫 理

(解答番号 ~)

第1問 次の文章を読み、下の問い(問1～3)に答えよ。(配点 8)

最近、特に若者の間で「痛い」という言葉の新しい用法が見られる。あえて定義すれば「周囲の人に気恥かしさや違和感を喚起する場違いなさま」とでも言えようか。

㉑ 青年期は、このような意味での「痛い」言動が多く現れる時期である。

㉒ 性差の自覚などとともに自我が芽生え始めるこの時期には、自分が他人からどう見られているのかということに敏感になりやすい。その際、自分を等身大の姿で認識することは難しい。「こう見られている」よりも「こう見られたい」という願望が先走りがちだからだ。しかし、有為な人間として見られたいという自我の欲求を実際に満たすことは簡単ではない。そこで、それをドラマやマンガから着想を得た「キャラ」の設定を通じて、手っ取り早く満たそうとする誘惑が生じる。この誘惑に取りこまれるや、当人の頭の中では、自分の言動がドラマやアニメの一場面のように脚色されて再生されることになる。しかし、実際の振る舞いが場に即していると思っているのは当人だけで、周囲の人々にとっては、文字どおりの意味で、場違いなものとなってしまっていることも少なくない。一度くらいなら誰にでも身に覚えがあるだろうこのような勘違いも、いつまでも続ければ「痛い人」になってしまう。

「痛い」こと自体は悪いことではない。自我の形成途上にある若者には、そのような試行錯誤も必要だろう。ただ、「痛い人」になってしまうと、周囲の人々との関係は不安定になるだろうし、そうなれば本人にとってもそれが新たな㉓ 悩みの種となるだろう。こうした悩みは、若者にとって、「第二の誕生」に伴う産みの苦しみの一部だと言えるのかもしれない。

問1 下線部②の青年期についてのエリクソンの考え方として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① 大人になると社会的な責任や義務を負うことが求められるが、青年期という自己探求の期間には、こうした責任や義務は一時的に猶予されているとした。
- ② 青年期には孤独感と不安感が増幅していくために、他人の評価を自分の行為や思考の基準に据える「他人指向型」の心理に陥りやすいと論じた。
- ③ 人間は、自我の発達段階に応じて固有の課題をもっているが、青年期における課題は、自分の人生の歩みを肯定し、多面的な自我を統合していくことであるとした。
- ④ 子どもから大人への過渡期にある青年を、大人の集団にも子どもの集団にも完全には属さないという意味で、「境界人」と名づけた。

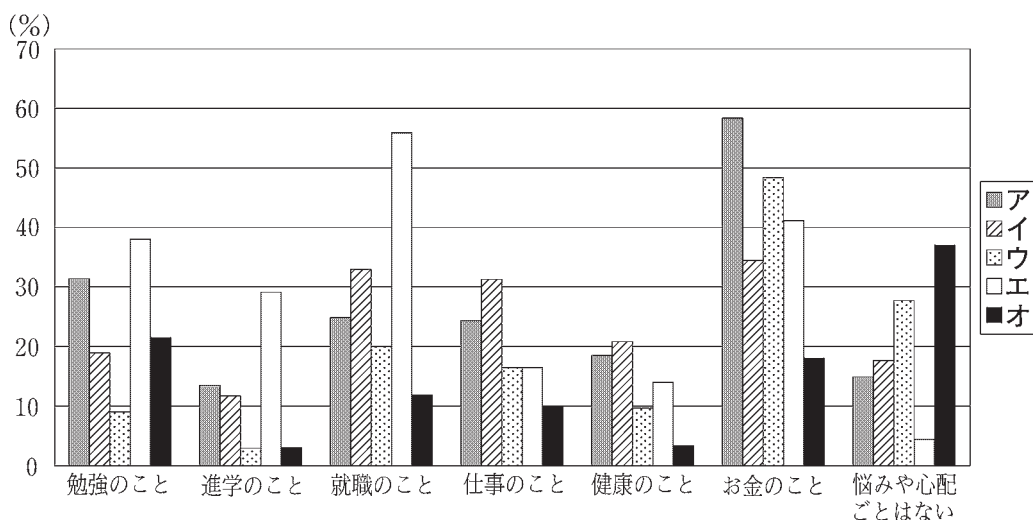
倫 理

問2 下線部⑥に関連して、女性の社会的地位や役割について論じた思想家に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① J. S. ミルは「人類の半分の人々に不便が生じる可能性があるとしても、もう半分の人々の全存在を認めないという主張は、その不公平さを別にしても特にばかっている」として、女性参政権の実現に尽力した。
- ② ボーヴォワールは「人は女に生まれるのではない。女になるのだ」として、歴史的・社会的に形成された性差を積極的に受け入れることで、女性の存在価値を高めるべきだと主張した。
- ③ 平塚らいてうは「元始、女性は実に太陽であつた。真正の人であつた。今、女性は月である」として、男性優位の社会を批判し、女性の社会的地位の向上を訴えた。
- ④ 与謝野晶子は「たとひ男子にその経済の保障があつても女子にまだその保障が無い間は結婚及び分娩を避くべきものと思ひます」として、結婚や出産は、女性の経済的自立を前提とすべきだとした。

問3 下線部㉔に関連して、次の図は、「悩みや心配事の有無」という質問に対する各国の青年(日本, 韓国, アメリカ, イギリス, フランスの18歳から24歳までの青年)の回答を、項目別にまとめたものである(回答は複数回答)。この結果に関する次ページのAさん, Bさん, Cさんの意見を参考にして, ア・イ・オの国名の組合せとして最も適当なものを, 次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

3



(注) 日本, 韓国, アメリカは2007年11月1日時点で, イギリスとフランスは, 2008年9月1日時点で, 18歳から24歳までの青年を対象とした。
内閣府「第8回 世界青年意識調査」(2009年)により作成。

倫 理

Aさん

「お金のこと」はどこの国でもやはり大きな悩みの種になっていますね。特にアメリカ、イギリス、日本では、他のどの悩みよりも大きな割合を示しています。18歳から24歳と言えば、ちょうど社会人になる人が多い時期なので、経済的な自立に対する不安が反映しているということなのでしょう。

Bさん

フランスやイギリスでは、「悩みや心配ごとはない」と回答した人の割合が、その他の国と比べて大きいですね。各国の社会の仕組みが悩みや心配ごとの有無に関係しているのかもしれませんが。

Cさん

日本と韓国を比べると、韓国の方が「勉強」や「進学」についての悩みが多いことが分かります。一方、日本の青年の悩みを上位から順に並べたとき、「勉強」も「進学」も上から3番目までに入っていません。両国の学習・学歴に対する意識の差が現れているのではないのでしょうか。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | ア | アメリカ | イ | 韓国 | オ | イギリス |
| ② | ア | アメリカ | イ | 日本 | オ | フランス |
| ③ | ア | 韓国 | イ | アメリカ | オ | イギリス |
| ④ | ア | 韓国 | イ | 日本 | オ | フランス |
| ⑤ | ア | 日本 | イ | アメリカ | オ | フランス |
| ⑥ | ア | 日本 | イ | 韓国 | オ | イギリス |

(下 書 き 用 紙)

倫理の試験問題は次に続く。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

人間の生き方や世界のあり方を考えようとするとき、私たちはしばしば哲学や宗教を^よ拠り所としようとする。その哲学と宗教は、どこか違う点があるのだろうか。ある国語辞典によれば、哲学は「人生・世界、事物の根源のあり方・原理を、理性によって求めようとする学問」であり、宗教は「㉑ 神または何らかのすぐれて尊く神聖なものに関する信仰」であると説明されている。

この説明に従えば、「理性によって」ということが哲学の特徴の一つだと言えそうである。たしかに、㉒ 古代ギリシア哲学の始まりとされるのは、外界の現象を理性に基づいて解明しようとした㉓ イオニアの自然哲学者たちの知的営為であった。㉔ 古代中国の思想家である孔子も、「怪力乱神を語らず」と述べて、道理からはずれたことや人知によっては推しはかることのできない事柄を考察の対象から遠ざけた。

これに対して、宗教はどうだろうか。例えばキリスト教では、㉕ イエスの死と復活という、自然科学の知見では説明できない事象を信じることが、信仰の原点とされる。また、仏教では前世における㉖ ブッダの逸話がジャータカ(本^{ほん}生^{しょう}譚^{たん})として伝えられるが、ブッダの前世の姿とされる人物たちと現世のブッダとの同一性を、経典以外の文献や遺物によって実証することは不可能だろう。

こうしたことから、哲学は理性的だから有用だが、宗教は非科学的であり、カミヤホトケのような超自然的で荒唐無稽な存在を扱っているから意味がないと考える人がいるかもしれない。しかし、宗教の教えが自然科学の知見で説明できないとしても、逆に、宗教の教える人間の生き方や心のあり方について、自然科学が明らかにしてくれるわけではない。また、㉗ ソクラテスが自然の探求よりも人間の生き方について追求したように、哲学も自然科学と重ならない領域を扱うことがある。

こう考えてみると、哲学と宗教は異なる方法をとることもあるが、ともに、自然科学など他の領域では解明できない、人間をめぐる諸問題について考察するという重要な役割を果たしていることが分かる。人間をめぐる問題には、㉘ 政治や社会のあり方、場合によっては美意識なども含まれる。こうした意味で、哲学と宗教は、どちらも人間にとって優劣なく有用なものであると言えるだろう。

問1 下線部㉔に関連して、様々な宗教における、神などの神聖な存在に関する教えについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

4

- ① ユダヤ教では、神は人間に対して無償・無差別の愛を注ぐ存在であり、神との契約によって世界のすべての人が救済されると考えられた。
- ② ユダヤ教徒にはメシア(救世主)を待ち望む信仰があったが、キリスト教ではイエスこそが人々の待望したメシアだとされている。
- ③ イスラーム教の神(アッラー)は他の何ものとも比較できないほど偉大な存在であり、偶像崇拜の対象となるのはアッラーだけだとされた。
- ④ 仏教では、ブッダは苦行に徹することによって、自己の本質と宇宙の絶対的原理が一体であるという真理に目覚め、一切の苦しみから解放されたと考えられている。

問2 下線部㉕に関して、古代ギリシアの哲学者の思想についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① プラトンは、知恵・勇気・節制の徳は不可分のものであり、この三つの徳を一身にそなえた哲学者が国家を統治すべきだと考えた。
- ② 快樂こそが善であり幸福であると考えたエピクロスは、精神的な苦痛を取り除くために、肉体的な快樂を求めるアパテイアの境地を理想とした。
- ③ アリストテレスは、個々の事物の中に事物の本質である形相(エイドス)が内在しており、それが素材である質料(ヒュレー)と結びついて個物をかたち作っていると考えた。
- ④ ポリスが崩壊の危機に瀕していたヘレニズム時代に生きたゼノンは、普遍的な理性の存在を否定し、自然全体を支配する理法はありえないと主張した。

倫 理

問3 下線部㉔に関連して、古代ギリシア人の自然現象に対する見方について述べた次の文章を読み、文章中の a・b に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。6

例えば雷について、もともと古代ギリシア人は、神が怒って稲妻を投げているのだというふうに a 解釈していた。しかしイオニアの自然哲学者は、風が吹き出して雲の裂け目が生じ、そこから光が見えているのだというような b による解釈によって説明しようとした。

- | | | | | |
|---|---|-------------------|---|------|
| ① | a | 人格神ではなく自然物を崇拝しながら | b | ロゴス |
| ② | a | 擬人化された神話に基づいて | b | ノモス |
| ③ | a | 唯一神への信仰によって | b | ミュトス |
| ④ | a | 擬人化された神話に基づいて | b | ロゴス |
| ⑤ | a | 唯一神への信仰によって | b | ノモス |
| ⑥ | a | 人格神ではなく自然物を崇拝しながら | b | ミュトス |

問4 下線部㉕の教えに関して、それを継承または批判した思想家や、後世における展開についての記述として **適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。7

- ① 老子は、孔子の説く道は既に廃れたと批判し、これに代えて仁や義といった作為のない徳を確立することが重要だと主張した。
- ② 孔子の説く礼の規範としての側面に注目した荀子は、人間の本性は悪なので、礼を身につけさせる教育によってこれを矯正していくべきだと考えた。
- ③ 孔子の教えは、四書五経を經典として体系化された儒学として発展する一方で、祖先祭祀の儀礼などのかたちをとって民衆に影響を与えた。
- ④ 墨子は、孔子の説く愛が自分の身の周りの人々や国家に限定された差別的な愛だと批判し、無差別・平等の愛によって互いの利を図るべきだと説いた。

問5 下線部㉔に関連して、イエスもソクラテスも、ともに、死刑に処せられる直前の言行が伝えられている。次の文章を読み、イエスとソクラテスの思想や態度を比較した記述として最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

8

【イエスの言行】

ユダヤ人たちは答えた。「わたしたちには律法があります。律法によれば、この男は死罪に当たります。神の子と自称したからです」。ピラト(ローマの属州総督)は、この言葉を聞いてますます恐れ、再び総督官邸の中に入って、「お前はどこから来たのか」とイエスに言った。しかし、イエスは答えようとされなかった。そこで、ピラトは言った。「わたしに答えないのか。お前を釈放する権限も、十字架につける権限も、このわたしにあることを知らないのか」。イエスは答えられた。「神から与えられていなければ、わたしに対して何の権限もないはずだ。だから、わたしをあなたに引き渡した者の罪はもっと重い」。

(『ヨハネによる福音書』)

【ソクラテスの言行】

死をまぬかれる工夫は、たくさんある。むしろ悪化(墮落)をまぬかれるほうが、ずっとむずかしい。なぜなら、そのほうが、死よりも速いからだ。だから今も、わたしは年にとって、足がのろいから、のろいほうの死に負かされたけれども、わたしを訴えた人たちは、俊敏な手腕家のことだから、速いほうの、邪悪というものに負かされたのだ。だから今も、わたしは諸君から、死の刑罰を負わされて、この場を立ち去ろうとしているが、この諸君は、真実によって裁かれ、劣悪と不正の刑を負わされて、ここから出ていくのだ。わたしも、この裁定に服すが、この諸君もまた、そうすべきである。(『ソクラテスの弁明』)

倫 理

- ① イエスはユダヤ教の律法に従って死刑となることを受け入れたが、ソクラテスはたとえ不正な手段を使っても死を避けるべきだと考えていた。
- ② 両者とも告発の内容には不服だったが、自分を罰する者には正当な権限があるのだから、それに従うべきだと考えていた。
- ③ イエスは律法に背いたとして告発され、ソクラテスは自ら神の子であると主張し神を冒瀆したとして告発されたが、両者ともそれらに反論した。
- ④ 両者とも、自分を告発したり裁いたりした人々が不正であり罪があると考えていたが、自ら命乞いをするような態度は見せなかった。

問 6 下線部⑤に関して、ブッダの教えの内容についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 人生は苦しみに満ちており、怨み憎むものに出会い、愛するものとは別れ、求めるものは得られず、心身の働きすべてが苦となる。
- ② 根源的な欲望を抑圧することが苦の原因であり、煩悩を抑圧することなく無為自然の境地に達すれば、解脱して涅槃寂静に至ることができる。
- ③ 仏教の信者は、六信五行という信仰とその具体的な実践を義務付けられ、これを通じて心の平安を得ることができる。
- ④ バラモン教の説くような、万物が相互に依存し合って生起するという縁起の法は誤りであり、こうした無明をなくせば苦から解放される。

問7 下線部⑧に関連して、ソフィストとソクラテスを比較した記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① ソフィストは、雄弁であることなど現実の社会で役に立つ技能を重んじたが、ソクラテスは魂ができるだけ優れたものになるよう気づかうことを重んじた。
- ② ソフィストは弁論術を使い問答によって真理を獲得することを重視したが、ソクラテスは知者として無知な者を啓蒙する「無知の知」を実践した。
- ③ ソフィストの中には「人間は万物の尺度である」という相対主義をとる者がいたが、ソクラテスは人間の生き方について普遍的な真理があると考えた。
- ④ ソフィストは弟子を政治的指導者とするために訓練したが、ソクラテスは何が善であるかを知って行動することが、地位や財産を得るより重要だと教えた。

問8 下線部⑩に関連して、様々な思想や宗教と、政治や社会との関わりについての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 孟子は、徳をもたず民意にも背いた君主は天命を失い、その王朝は倒れて、別の血統の新たな王朝に代わると考えた。
- ② イスラーム教では、人間の社会生活のあり方も『クルアーン』などの教えが具体的に指示していると考えられ、宗教と世俗の社会とが一体となっている。
- ③ 王陽明は、生まれながらの心がそのまま理であるとしたが、こうした主観的な性格をもつ陽明学は東アジア諸国で広く国家公認の正統的な学問とされた。
- ④ バラモン教は社会をカースト制と呼ばれる身分制度によって序列化したが、カースト制は現在のインドでも様々なかたちで残されている。

倫 理

問 9 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

12

- ① 哲学も宗教も，ともに自然科学と共通する方法論をもつという点に特徴がある。その意味で，私たちにとってどれも有用なものと言える。
- ② 現代的な観点からすると，哲学は合理的だが宗教は荒唐無稽な内容をもつと考えられるのは当然である。したがって，現代人にとって宗教は哲学と比べて意味がない。
- ③ 自然科学が理性に基づいて考察するのに対して，哲学と宗教は理性によらず人間を考察するという点が共通の特徴である。この点で，哲学や宗教は自然科学よりも有用なものと言える。
- ④ 哲学と宗教は，理性を重視するか否かなど，様々な点で互いに異なる特徴をもつ。しかしどちらも人間や社会について考察するという重要な役割をもっている。

(下 書 き 用 紙)

倫理の試験問題は次に続く。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

『雪国』などの作品で知られる川端康成は、ノーベル文学賞受賞に際して、「美しい日本の私」と題する講演を行った。この講演は、道元の和歌「春は花 夏ほととぎす 秋は月 冬雪^{すす}冴えて冷しかりけり」の紹介から始まり、最後に「(私の作品も道元の歌と同じく)四季の美を歌いながら、実は強く禅に通じたものでしょう」で終わる。

このように仏教やその周辺の精神文化を介して「日本」を意識し、そうした「日本」を海外に紹介することは、少なくとも③西洋文明と本格的に出会った明治以来の伝統である。なぜなら、自然と対立し自然から逸脱した西洋の物質文明に翻弄される日本人にとって、日本の精神文化こそが己を保つための^よる^べの^べだだったからである。海外でも有名な⑥内村鑑三の『代表的日本人』、新渡戸稲造の『武士道』、岡倉天心の『東洋の理想』、さらには和辻哲郎の『風土』や鈴木大拙の『日本の霊性』などはいずれもこの文脈の中で捉えられるだろう。そして、その頂点が川端のノーベル文学賞受賞講演であったと言っても過言ではない。川端のノーベル賞受賞は、日本人にとっては、明治以来海外へ発信し続けた⑦日本の精神文化の固有性がようやく認められたと感じられたときであった。しかし、この講演を聴いた西洋人の中には、日本文化と西洋文明との間に横たわる「黒々としたみぞ」を感じとる者も多かったと言われている。

ところで、なぜ川端は「本来の面目」と題される道元の和歌を取り上げたのだろうか。「本来の面目」とは、西洋的な意味での「自我」でもなければ、^{によらいぞう}如来蔵思想に理解を示した④聖徳太子以来の日本の仏教界において、^{しゃば}娑婆世界の^{ぐろう}煩悩に愚弄される衆生が、本来的にそなえていると考えられてきた清廉性でもない。「本来の面目」とは、⑤道元の思想を考慮すれば、「本来の自己」すなわち自然などの環境と不二一体に生きる人の姿そのもののことである。川端は、道元に託して、自然と感応する⑧いにしえから変わらない日本人の生き様を語ろうとしたのであり、ただ日本の自然の美しさのみを語ろうとしたのではない。

ここには、宗教や倫理ではなく⑨美への崇敬と従順において「本来の自己」を見るという日本人一般の特徴を見いだすこともできるだろう。なぜなら、一般的に言って、日本人の言動は今も昔も、西洋人と違って、「宗教」によって規定されていると

は言えないからである。また、人間関係を律する⑩儒学文化に規定されるように見えて、究極のところでは規定されていないからである。そして、日本人は肝心なところで「宗教」や倫理の規制を逸脱し、「美しく」華^{はな}のある生き方を求める人々だと考えられるからである。

だからこそ、講演は「美しい日本の私」と題されたのである。そして、A。

問1 下線部⑩に関連して、日本文化と西洋文化の狭間で活躍した人物の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。13

- ① 安部磯雄は、ヨーロッパに滞在してハイデッガーに師事し現象学を学ぶ一方で、日本の美と文化にも惹かれていく自分に気づき、その洞察をいかして『「いき」の構造』を著した。
- ② 新島襄は、東京神学社を設立するなどキリスト教伝道者の育成や神学研究を通じて日本におけるキリスト教教会の形成に尽力する一方、当時の国家主義的な風潮を厳しく批判した。
- ③ 加藤弘之は、昌平坂学問所の教授であったが、洋学を志してイギリスに留学した。その後、スマイルズの『西国立志編』やJ.S.ミルの『自由之理』を翻訳出版し、個人主義を強調する思想を展開した。
- ④ 徳富蘇峰は、民友社を設立して『国民之友』を発刊し、民衆の立場に立った西洋文化の受容が必要だとする平民主義を唱えた。しかし後には、国家に最高の価値をおく国家主義の立場に転じた。

倫 理

問2 下線部⑥の各著作は元来、明治期に英文で著されたものである。その内容の説明ア～ウの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

14

ア 内村鑑三は、『代表的日本人(Japan and The Japanese)』と題する著作において、西郷隆盛、上杉鷹山^{ようざん}、二宮尊徳、中江藤樹、日蓮を取り上げ、日本の思想はキリスト教と異なり、損得勘定を受け入れない自己犠牲や勤勉・禁欲の精神を欠いていると批判した。

イ 新渡戸稲造は、『武士道(Bushido)』と題する著作において、西洋と異なり日本には人の言動を律する宗教がないものの、それに代わる道徳としての武士道が根付いている以上、日本人がキリスト教を受け入れる必要はないと論じた。

ウ 岡倉天心は、『東洋の理想(The Ideals of the East)』と題する著作において、西洋近代の物質文明を批判しつつ東洋の原理は美と精神にあると説き、日本の精神文化に悪影響を及ぼした仏教や儒学の伝統を排して、日本固有の芸術や精神文化を確立すべきであると訴えた。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | アー正 | イー正 | ウー正 |
| ② | アー正 | イー正 | ウー誤 |
| ③ | アー正 | イー誤 | ウー正 |
| ④ | アー正 | イー誤 | ウー誤 |
| ⑤ | アー誤 | イー正 | ウー正 |
| ⑥ | アー誤 | イー正 | ウー誤 |
| ⑦ | アー誤 | イー誤 | ウー正 |
| ⑧ | アー誤 | イー誤 | ウー誤 |

問3 下線部㉔に関連して、古代日本人の宗教や信仰についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 人間の力を超えた不思議な自然現象や山川草木、鳥やけものなどが「カミ」と呼ばれて畏怖され、信仰の対象とされた。
- ② 人間に厄災をもたらす「カミ」も、祭祀によって豊饒と安穩と富をもたらす存在に変貌すると考えられた。
- ③ 人々が「カミ」に対するときの心の有様として、偽りや隠しだてのない心である清き明き心が重んじられた。
- ④ 太陽を神格化した最高神である天照大神は、すべてを創造した全知全能の「カミ」だと考えられた。

問4 下線部㉕に関して、一般に聖徳太子の事績とされていることについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 官吏の道徳的心得を記した十七条憲法において、経蔵・律蔵・論蔵の三宝を敬い、仏教の精神に基づいた「和」の実現を人々に求めた。
- ② 「世間は虚仮なり、唯仏のみ是れ真なり」と遺言したと伝えられており、晩年には現世否定的な仏教の本質に迫る考えを抱くに至ったとも言われる。
- ③ 「我必ず聖に非ず、彼必ず愚に非ず、共に是凡夫ならんのみ」と述べ、身分や貧富に関わりなく学ぶことのできる綜芸種智院を設立した。
- ④ 無量寿経・観無量寿経・阿弥陀経を注釈した『三経義疏』において、煩惱にまみれ自力で悟れない人こそ阿弥陀仏に救われると論じた。

倫 理

問5 下線部㉔に関して、道元が『正法眼蔵』において、仏の衆生済度の救済のはたらきを舟にたとえて論じた次の文章を読み、この文章の趣旨として最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 17

人、舟にのりてゆくに、めをめぐらして岸を見れば、きしのうつるとあやまる。目をしたしく舟につくれば、ふねのすすむをしるがごとく、身心を乱想して万法を弁肯するには*、自心自性は常住なるかとあやまる。

*身心を乱想して万法を弁肯するには：自己の心身のあり方を正しく捉えないで、万法（あらゆる事象）について自分で判断を下していると

（『正法眼蔵』より）

- ① 舟に乗っているとき、目をめぐらして岸を眺めると、岸は動かないで自分が動いていると見間違えるように、万物は恒常的な存在であるが、自らは移り変わり無常なものと思い誤ってはならない。
- ② 舟に乗っているとき、目をめぐらして岸を眺めると、自分は動かないで岸が動いていると正しく見えるように、自らは恒常的な存在であるが万物は移り変わり無常なものであると考えるのが正しい。
- ③ 舟に乗っているとき、岸から舟そのものに視点を移せば、今度は岸ではなく舟が動いているのを知ることからも分かるように、自らが恒常的な存在であると思い誤ってはならない。
- ④ 舟に乗っているとき、岸から舟そのものに視点を移せば、動いているのは岸でも自分でもなく舟だけであることが分かるように、自己と万物と仏法は一体ではないと考えるのが正しい。

問6 下線部㉕に関連して、儒学や仏教などの影響を受ける以前の日本人固有の精神に立ち返ろうとする復古神道を唱えた平田篤胤の著作として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 『都鄙問答』 ② 『弁道』 ③ 『古事記伝』 ④ 『靈能真柱』

問7 下線部⑧に関連して、日本の文化や美意識をめぐる記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 世阿弥が大成した能楽の追求する美とは、彼が著した秘伝書『葉隠』によれば、静かな美しさの背後に隠された神秘的な奥深さや余情を感じさせる「わび」である。
- ② この世の無常を感じて武士の身分を捨て、旅と歌に生涯をおくった西行は、新古今時代を代表する歌選『山家集』を残すなどし、無常・寂寥せきりょうの美を歌いあげた。
- ③ 禅宗系の寺院において多く作庭された枯山水は、一般に石、砂、植栽などの自然物を人間が配置しなおすことなく自然を表現するとともに、禅の悟りの世界をも表現している。
- ④ 行脚僧あんぎゃである村田珠光じゅこうは、茶室を荘厳しょうごんする仏像を多数彫り、千利休が始めた茶道を大成したと伝えられているが、その仏像の慈愛に満ちた微笑は今日の人々をも魅了している。

倫 理

- 問 8 下線部①に関して、江戸時代に活躍した儒学者について述べた次の文章中の空欄 a ～ c に入る人名・書名の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 20

江戸時代の朱子学者には、様々な能力を発揮した人物がいる。例えば、福岡藩に仕えた医師で『養生訓』の著者として知られる a は、朱子学の窮理の精神に基づいて多数の動物・植物・鉱物を独自に分類し、それまでにはなかった実証的な博物学の書である『大和本草』^{やまとほんぞう}を著した。また、朱子学者の木下順庵に学んだ新井白石は、將軍家宣^{いえのぶ}の幕政に参画して、鎖国下の貴重な西洋理解の書である『 b 』を著し、道德面では儒学の優位性を唱えつつも、科学技術における西洋文明の先進性を高く評価した。同じく順庵門下であり、白石の推荐で幕府の儒学者となった c は、將軍吉宗^{きょうほう}の「享保の改革」を補佐した。彼は、元禄赤穂事件に際して、浪士に対し厳罰をもって臨むことを求めた荻生徂徠とは異なり、同事件を義挙^{ぎきよ}だとし、『赤穂義人録』において浪士を擁護したことでも知られている。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | a | 杉田玄白 | b | 西洋紀聞 | c | 熊沢蕃山 |
| ② | a | 杉田玄白 | b | 蘭学事始 | c | 熊沢蕃山 |
| ③ | a | 杉田玄白 | b | 西洋紀聞 | c | 室 鳩巢 |
| ④ | a | 杉田玄白 | b | 蘭学事始 | c | 室 鳩巢 |
| ⑤ | a | 貝原益軒 | b | 西洋紀聞 | c | 熊沢蕃山 |
| ⑥ | a | 貝原益軒 | b | 蘭学事始 | c | 熊沢蕃山 |
| ⑦ | a | 貝原益軒 | b | 西洋紀聞 | c | 室 鳩巢 |
| ⑧ | a | 貝原益軒 | b | 蘭学事始 | c | 室 鳩巢 |

問9 本文の趣旨を踏まえて、Aに入れる記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。21

- ① 日本の自然の美しさと、美しく生きる「私」の一体性をモチーフとする川端の作品や講演は、自然から逸脱した西洋文明に対するアンチテーゼでもあった。それゆえ、川端がただ美しい自然の中に生活する日本人を描いたのだと思い、人は自然を生かし自然によって生かされ生きるということを実感できない西洋人には、何も理解できなかったのである。
- ② 川端は、作品においても講演においても、日本の自然の美しさと常に倫理的に生きようとする日本人の姿を描いた。そこに描かれた美や倫理は個別的であろうとも、美や倫理には必ず普遍的なものが含まれるはずだから、美的感覚や倫理観が異なる西洋人でも、川端の作品や講演を深く理解することができたのである。
- ③ 川端の作品や講演では、日本に根付いた仏教の卓越性に触発されて、仏教者の目を通じて見いだされる日本の自然の美しさや日本人の立ち居振る舞いの美しさが常に取り上げられた。それゆえ、作品や講演を理解するための前提となる仏教という共通基盤を欠く西洋人には、何も理解できなかったのである。
- ④ 日本の自然の美しさと美しく生きる「私」の一体性をモチーフとする川端の作品や講演は、自然からの逸脱を警告する西洋文明の声に対する応答であった。それゆえ、いち早く自然からの逸脱に苦しみ近代社会の超克を目指した西洋人は、川端の作品や講演を深く理解することができたのである。

倫理

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

ドイツの哲学者①カントは、「世界市民的見地における普遍史の理念」と題する論文の中で、次のような人間観を示している。「人は社会の一員であることを望む。なぜなら社会の中にいると、自らの進歩を感じることができるからである。しかしそれと同時に、人は他者と離れて一人でいたいと願う。なぜならすべて思い通りにしたいという、反社会的な性質をもっているからである」。

確かに私たちは、他者の干渉を受けずに自分の思い通りに生きることが望みつつも、自らの成長を期待し、社会の一員となることを望む。そして、社会の一員として生きていくためには「公共の倫理」に従うことが求められる。公共の倫理とは、例えば②公正という言葉からもうかがえるように、社会の誰もが納得する正しい③人間のあり方や人間関係についてのルールのことである。社会生活の場では、プライベートな生活では許されるような自分勝手な振る舞いを慎み、④他者と協調して生きていく配慮、すなわち⑤公共性が求められる。また、公共の倫理には、各人が、自分一人の幸福だけでなく、寛容や共感を通じて他者や⑥社会全体の幸福についても考えるという視点を欠くことができない。

ところで、公共の倫理がどのように形成されるかについては、様々な考え方がある。例えば、その一つに公共性と国家を同一視する考え方がある。これは、議会などでの審議を通して、国家の諸機関の公的意志として形成される意見に権威づけを行うことで、公共性が制度的に具体化されるという考え方である。これに対して、市民の側から自発的・理性的に公共性が形成されることがある。こうした市民的公共性の中には、とりわけ20世紀に起こった二度の世界大戦への反省に基づき、⑦人間性^{ないがし}を蔑ろにしてきた国家を、市民的な公共性の名のもとに裁くという動きの中から生じたものもある。このように、公共の倫理の形成のあり方は一様ではない。

人間が、公共の倫理を離れて生きていくことができないとすれば、そのことは、あるべき公共性の内容を主体的に探し続けていく⑧責任が、私たちに課せられていることを意味している。そして、その責任が全うされるときはじめて、すべての人が尊厳をもって社会生活を送ることができるようになると言えよう。

問1 下線部②のカントの思想についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 人間の科学的な認識は、経験によって与えられる素材を、理性が先天的な形式(カテゴリー)によって能動的に構成することで成り立つと説いた。
- ② 「悪をなすな」というかたちで、外部の力によって課せられる命令を定言命令と呼び、人間の真の自由はこの命令に従うところにあると説いた。
- ③ 「幸福を求めよ」というかたちをとる理性の命令を道徳法則と呼び、人間の行為の善さは動機よりも結果によって判断されると説いた。
- ④ 人間の真の自由は、世界精神に導かれた歴史の歩みの中で、法や制度という社会的・客観的なものとして、具体的に実現されると説いた。

倫 理

問2 下線部⑥に関連して、次の文章はロールズの考え方を説明したものである。

これを読んで、空欄 ～ に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

ロールズは、『正義論』において、ロックやルソーに代表される の方法を用いながら「公正としての正義」を提唱した。ロールズによれば、原初状態において自由で平等な各人は、これから形成される社会において、自らがどのような社会的地位を占めるかなど自己の具体的状況について何も情報をもっていない。この におおわれた各人は、特定の個人のみに都合のよい選択をすることができないため、誰もが受け入れざるをえない社会についてのルールとして、次に示す二つの正義の原理に合意するであろう。すなわちそれは、自由の権利は他人の自由の権利を害さない限り、誰にでも平等に与えられなければならないとする第一原理、および、 は、地位や職務につく機会が公平であり、社会的に最も不遇な人々の境遇を改善する限りにおいて容認されるところとする第二原理である。

- | | | | |
|---|---------|-----------|--------------|
| ① | a 社会進化論 | b 無知のヴェール | c 社会的・経済的不平等 |
| ② | a 社会進化論 | b 無知のヴェール | c 国家や法律による制裁 |
| ③ | a 社会進化論 | b 存在忘却 | c 社会的・経済的不平等 |
| ④ | a 社会進化論 | b 存在忘却 | c 国家や法律による制裁 |
| ⑤ | a 社会契約説 | b 無知のヴェール | c 社会的・経済的不平等 |
| ⑥ | a 社会契約説 | b 無知のヴェール | c 国家や法律による制裁 |
| ⑦ | a 社会契約説 | b 存在忘却 | c 社会的・経済的不平等 |
| ⑧ | a 社会契約説 | b 存在忘却 | c 国家や法律による制裁 |

問3 下線部㉔に関連して、次のア～エの人物と、その人間観を示すA～Dの記述を結び付けたとき、その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 24

ア カルヴァン イ カッシーラー
ウ パスカル エ ピコ・デラ・ミランドラ

- A 人間はシンボル(象徴)を操る動物である。
B 人間は神の道具として、神の栄光を実現するために労働に励まなくてはならない。
C 人間は神によって創造された、天上的でも地上的でもない存在である。
D 人間は考える葦である。

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ① | アーA | イーB | ウーC | エーD |
| ② | アーA | イーC | ウーB | エーD |
| ③ | アーB | イーD | ウーA | エーC |
| ④ | アーB | イーA | ウーD | エーC |
| ⑤ | アーC | イーB | ウーD | エーA |
| ⑥ | アーC | イーD | ウーB | エーA |
| ⑦ | アーD | イーC | ウーA | エーB |
| ⑧ | アーD | イーA | ウーC | エーB |

問4 下線部㉕に関連して、人間の行為を技術的に調整し効率を追求するあり方を「システム合理性」と呼んで批判し、自然や人間を支配しようとする道具的な理性ではなく、相互の理解を目指す対話的な理性を重視した人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- | | |
|----------|---------|
| ① リオタール | ② フッサール |
| ③ ハーバーマス | ④ ソシュール |

倫 理

問5 下線部㉔に関連して、次の文章は、公共性について思索をめぐらした思想家アーレントが、真理と政治について論じたものである。この文章の内容に合致する記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26

嘘^{うそ}を語る者は、彼の話に耳を傾ける人々の利益や快樂に添うように、あるいは彼らのたんなる期待に添うように、自由に彼の「真実」を作り変えるので、おそらく彼のほうが真理を語る者よりもはるかに説得力に富む。実際、普通は、嘘を語る者のほうが自分をもっともらしく思わせることができる。あらゆる出来事に顕著な性格の一つ、つまり予期せぬことという要素が丁寧にも消し去られているため、彼の説明のほうがいわばより論理的に聞こえるのである。ヘーゲル風にいえば、常識を逆立ちさせるのは理性の真理だけではない。リアリティも、利益や快樂ばかりでなく、常識の推理の健全さに事あるごとに逆らうのである。

(アーレント『過去と未来の間』)

- ① 人々の利益や期待にかなうように嘘を語ることには、真実を語ることに比べ、説得力がない。
- ② リアリティというものは、常識の推理の健全さを重視することによって生まれる。
- ③ 嘘の情報というものは、予期せぬ要素を多く盛り込むことによって、論理的なものとなる。
- ④ 本当らしく聞こえる嘘の情報は、人々の期待に添うように語られるため、人々に受け入れられやすい。

問6 下線部⑥に関連して、ベンサムについての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 「イエスの黄金律」を功利主義道德の極致とした。
- ② 『自由論』を著し、個人の自由に対する社会的制約について論じた。
- ③ 人間の幸福は、快楽と苦痛の量によって測定することができるとした。
- ④ 知識の実際的効果を重視する「プラグマティズムの格率」を、道德と立法の原理として説いた。

問7 下線部⑧に関連して、人間性の回復を求めたマルクスの主張についての記述として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 人間の本質は、対象に働きかけ対象を作り変えていくこと、すなわち労働にある。
- ② 生産関係は、政治や法律・学問などの人間の精神的な活動によって規定される。
- ③ 資本主義社会では労働の成果である生産物は労働者のものとはならず、労働者は生産物から疎外されている。
- ④ 労働者を解放し、その人間性を回復するためには、革命によって資本主義社会を終わらせ社会主義社会を、さらには共産主義社会を実現する必要がある。

倫 理

問 8 下線部⑨に関連して、責任について思索をめぐらしたサルトルの思想についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 日常性に埋没し無責任な生き方をしている人間のあり方を批判し、自らが「死への存在であること」を自覚することで、人間は本来の自己を回復しなければならないと説いた。
- ② 他者は私の自己意識の中に取りこめないが、私は他者の存在の重みに対する責任を引き受けざるをえないと論じた。
- ③ 自己の自由な選択は必然的に他人に影響を与えるがゆえに、その人間の自由な働きかけには、全人類の将来に対する厳粛な責任が伴うと説いた。
- ④ 自由や責任がもたらす孤独や不安に耐えきれず、本来の自己を見失って絶望する人間は、信仰への決断によって真の実存を回復できると説いた。

問 9 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 公的な空間では公共の倫理が求められる。公共の倫理は場面を問わず通用するので、私たちは、時代や文化の差異を意識せずに画一的にその倫理を貫くことが望ましい。
- ② 公共の倫理の発展は社会の成熟や個人の成長につながる。だからこそ国家は個々人に優越するものとして、人々が公共のために力を尽くすことができるような社会制度を優先的に整える必要がある。
- ③ 公共の倫理は、公的な権力によって支えられる場合もあれば、理性的な市民によって支えられる場合もある。私たちは、そのあり方について主体的に考え続けていかなければならない。
- ④ 公共性の内容として何が正しいかをめぐっては様々な見解があり得る。公共性の内容を確定する責任は、社会生活のルールである法を定める国家だけが負うべきである。

(下 書 き 用 紙)

倫理の試験問題は次に続く。

第5問 以下は、二人の高校生YとZが交わした会話の一部である。この文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 20)

Y：今日のクラス会議は、随分と盛り上がったよね。

Z：盛り上がったというか、揉めた^もよね。私としては、文化祭のクラス展示ぐらいで、何もあんなにマジで言い争いをしなくてもいいのに、と思ったけれど。

Y：言い争いというのは、ちょっとオーバーではないかな。むしろ私は、みんなが考えていることをそれぞれ率直に表明し合うのは悪くないと思う。多くの人間が集まれば、どうしても価値観や意見の違いは出てくるでしょ。ちょっと大げさな言い方をすれば、そんな人間どうしが、㉠好き嫌いにに関わりなく、一定の
関係をもって生きて行かざるをえないのだから、ちゃんと話し合って、互いの
考え方の間に横たわる溝を明らかにすべきだと思うよ。

Z：でも、それでみんなの間に摩擦が起きるのは好きじゃないな。自己主張するより、その場の空気を読んで自制した方が、丸く収まるんじゃない？

Y：それはどうかな。君の言うことは、一見すると穏やかな解決を目指すようで、結局のところ、少数派の人たちに「長いものには巻かれろ」と言っているだけのようにも聞こえるね。

Z：いや、多数派の人たちだって、少数派に対して㉡寛容になればいいんじゃないの？

Y：君は簡単に「寛容」という言葉を口にするけれど、実際に、少数派の人たちが自分から声を上げなければ、何について寛容に振舞うべきかが分からないんじゃないかな。大切なのは、㉢そういう声を発する機会をちゃんと確保したうえで、
その声にしっかり耳を傾け、話し合っていくことだと思う。㉣不寛容や抑圧は、
それをしている本人の自覚がない場合も多いからね。

Z：何だか面倒だし、気が重いなあ。

Y：たしかに面倒かもね。でも、このように考えていかないと、例えば現実の世界で起きている㉤少数派の人たちへの抑圧を解消していくこともできないんじゃないかな。声を上げなくてもお互いのことを理解し合えるという可能性は、

A

。これは、グローバル化のもとでますます多様化が進む世界の中で、

㉑ 平和の構築や、様々な㉒ 国際貢献を志すときに忘れてはならないポイントだと思うよ。

問1 下線部㉑に関連して、次の文章の内容に合致する記述として最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 31

いま、あなたは、日が差し込む飛行機の窓側の席に座り、窓のブラインドを下げずにいるとする。そして、あなたの隣の通路側の席に座っている男性が、「もしよろしければ…」と、あなたにブラインドを下げるように頼んできたとしよう。その理由は、彼(隣の男性)が使っているコンピュータの画面がはっきりと見えるようになり、コンピュータ・ゲームに没頭できるからであった。…(中略)…あなたは、このゲーム好きの男性の要望に従って、行儀よく振舞うことに決め、彼のためにブラインドを下げてあげることにした。

…(中略)…

この場合、「他者がしたいようにさせよ」というあなたの判断には、何ら特殊なところも、愚かなことも、不合理なところもない。我々は多くの他者が存在する世界に生きている。そして、彼らの生き方を「促進すべき善」として受け入れることなく、彼ら自身の生き方を容認している。…(中略)…他者の願望や目標に配慮することを、合理性に反するとみなす必要はない。

(セン『正義のアイディア』)

- ① 「他者がしたいようにさせよ」という判断が正しいのは、自分の価値観に照らして、他者の生き方を積極的に善として認め、評価しているからである。
- ② 「他者がしたいようにさせよ」という判断が正しいとされるのは、他者の行為が、積極的に自己の利益を増進する場合に限られる。
- ③ 隣席のゲーム好きの求めに応じてブラインドを下ろす行為は、静かな環境の享受という自己の利益を失う結果となるから、不合理である。
- ④ 自己の願望や目標に合致するように振舞うことだけが合理的なのではないし、他者の願望や目標に配慮することが合理性に反するわけでもない。

倫 理

問2 下線部⑥に関連して、次のア～エの人物と、寛容や共感についてのA～Dの記述とを結び付けた場合の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

32

ア ロック

イ ヒューム

ウ ヴォルテール

エ モンテーニュ

- A 『人性論(人間本性論)』を著して、人間は、他者の抱く情念に共感することができ、それは、他者の行為についての道徳的判断にも大きな影響を及ぼすと説いた。
- B イギリスの名誉革命を理論的に正当化する内容を含む『統治二論』を著すとともに、『寛容についての書簡』では、世俗的な目的をもつ国家と、魂の救済のための自由で自発的な結社である教会とを区別し、原則として為政者が信仰に干渉しないという政教分離を論じた。
- C 『寛容論』において、虚弱で無知な人間は互いに許し合うべきであり、意見を異にするものを許容せよというのが自然の教えであるとして、啓蒙思想家としての立場から宗教的な狂信を批判した。
- D 不寛容の原因を、自己反省の欠如に由来する偏見や独断にあるとし、「ク・セ・ジュ」という言葉で言い表される懷疑主義の立場から、謙虚な自己吟味を怠らないことが人間としての望ましいあり方だと考えた。

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ① | アーA | イーD | ウーB | エーC |
| ② | アーD | イーC | ウーA | エーB |
| ③ | アーB | イーA | ウーC | エーD |
| ④ | アーD | イーC | ウーB | エーA |
| ⑤ | アーC | イーB | ウーD | エーA |
| ⑥ | アーA | イーD | ウーC | エーB |
| ⑦ | アーC | イーA | ウーB | エーD |
| ⑧ | アーB | イーC | ウーD | エーA |

問3 下線部㉔に関連して、次の文章は、2003年に国連事務総長に提出された『安全保障の今日的課題』と題された最終報告書の一部である。[a]と[b]に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

33

「[a]」とは人間の中枢にある自由を守ることである。「[a]」は人間自身に内在する強さと希望に^よ拠って立ち、死活的かつ広範な脅威から人々を守ることを意味する。また、「[a]」は生存、生活および尊厳を確保するための基本的な条件を人々が得られるようなシステムを構築することでもある。さらに、「[a]」は「欠乏からの自由」、「恐怖からの自由」、あるいは自身のために行動する自由といった様々な自由を結び付ける。「保護」と「[b]」はこうした目的を達成するための総合戦略である。

- | | |
|-------------|------------|
| ① a 国家の安全保障 | b リヴィングウィル |
| ② a 国家の安全保障 | b エンパワーメント |
| ③ a 集団安全保障 | b リヴィングウィル |
| ④ a 集団安全保障 | b ナショナリズム |
| ⑤ a 人間の安全保障 | b エンパワーメント |
| ⑥ a 人間の安全保障 | b ナショナリズム |

問4 下線部㉕に関連して、パレスチナ生まれの思想家であるサイドは、近代の西洋社会は、東洋を後進的でエキゾチックな他者とみなすことで、先進的で文明化された自己像を形成してきたと指摘した。サイドは、西洋人の東洋に対するそのような思考様式を何と呼んだか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

34

- | | |
|---------|-------------|
| ① 野生の思考 | ② オリエンタリズム |
| ③ 差異の原理 | ④ エスノセントリズム |

倫 理

問 5 下線部㉔に関連して、国際的な人権保障のあり方についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 難民条約では、難民が他国に受け入れられる要件として、その国の言語に習熟し、文化や生活習慣に同化していることが求められている。
- ② 参政権は社会生活を営むうえで重要な意義を有する権利であるから、日本をはじめとする多くの先進国が、国政選挙の選挙権を外国人に認めている。
- ③ 死刑廃止条約は、締約国が死刑廃止のために必要な措置を講ずべきことを定めており、この条約を批准した日本も刑法を改正して死刑を廃止している。
- ④ 子どもの権利条約は、子どもの保護だけを目的とするものではなく、子どもを権利の主体と捉え、子どもの意見表明権などについても規定している。

問 6 本文中の Y の考え方に沿って、 A に入れるのに最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① 同じような価値観や考え方をもった人々の間でしか期待できないのではないかな。そうでない場合は、積極的に対話する努力が必要になるはずだよ
- ② 価値観や考え方の相違を超えて、どんな場合にも人類に普遍的に当てはまる美德だろう。だから、わざわざ対話する必要なんかないんだよ
- ③ あくまでも、一人ひとりの良心に基づくものだろう。対話があったかどうかではなく、良心に恥じないように行動すればそれでいいと思うよ
- ④ 古来、多くの人々によって信じられてきたことだろう。だから私たちも、以心伝心で他者の気持ちを察するように心がけたいよね

問7 下線部⑥に関連して、平和への取組についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① 対人地雷全面禁止条約(オタワ条約)のように、平和の実現に向けて、非政府組織(NGO)が多く、多くの国に働きかけて条約の締結を実現した例もある。
- ② パグウォッシュ会議は、テロ行為に反対する国々によって冷戦期に創設され、冷戦終結後の現在もテロの撲滅を目指す国際的活動を続けている。
- ③ 日本は、核兵器を「持たず、作らず、使わせず」という核抑止論を、国家の基本政策として堅持している。
- ④ 国連の主要機関である国際司法裁判所は、集団殺害犯罪、戦争犯罪、人道に対する犯罪などについて、個人の刑事責任を追及する役割を担っている。

問8 下線部⑧に関連して、日本の国際貢献をめぐる記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 38

- ① すべての国連加盟国は同額の国連分担金を負担しているが、開発途上国からは、日本をはじめとする先進国の負担を増やすべきだとの主張もある。
- ② 現在、日本の政府開発援助(ODA)の総額は主要先進国の中で最も大きく、日本は、開発途上国への援助資金をすべて無償で供与している。
- ③ ユニセフ(UNICEF)は、開発途上国の経済社会の発展に寄与することを目的として設立された日本の NGO である。
- ④ 日本では、国連平和維持活動(PKO)に協力するための法律が制定されており、この法律に基づいて自衛隊を海外に派遣してきた。

政 治 ・ 経 済

(解答番号 ～)

第 1 問 次の文章を読み、下の問い(問 1 ～10)に答えよ。(配点 24)

「グローバリゼーション」という言葉は、1990年代に入るとにわかに注目されるようになった。もちろん、それ以前からすでに、㉑貿易の自由化による国境を越えた㉒モノの移動や、投資の自由化による多国籍企業の展開とそれに伴う㉓国際的なカネの移動などが活発化していた。だが、㉔東欧革命やソ連の解体によって、世界を二分してきた㉕冷戦構造が崩壊し、旧社会主義国や冷戦崩壊後も社会主義を掲げる国々が市場経済化を推し進めたことで世界経済の一体化が急速に進んだため、「グローバリゼーション」は改めて注目されるようになった。

そうした中で、「グローバリゼーション」を、市場経済と競争原理を普遍化し地球規模での経済格差を拡大するとして批判する声が一時期高まりをみせ、㉖WTO(世界貿易機関)や㉗IBRD(国際復興開発銀行)の総会などが開催された際には、「反グローバリズム」を掲げた激しい抗議行動がしばしば行われた。しかし、こうした反グローバリズムの運動も、先にみたグローバリゼーションの負の側面に反対するものであって、グローバリゼーションが人々の国境を越えたグローバルな連帯を可能にするという側面まで否定するものではなかった。

他方、1990年代以降は、㉘地域的経済統合を推進する動きも強まった。これは、特定の地域経済全体の活性化をめざすもので、その点ではリージョナリズム(地域主義)の動きとみることができる。このように、グローバリズムが進展する一方で、それとは対照的な動きが並行的に進みつつあるのは興味深い。

今日の世界には、地球環境問題の解決や㉙軍縮の推進など、まさにグローバルな規模で取り組むべき課題が数多く存在する。グローバリズムの進展は、そうした地球規模の課題の解決に向けた各国相互の協力関係を推進する契機となる可能性を秘めており、㉚日本外交もその一翼を担うことが期待されている。

問1 下線部②に関して、自由貿易論の理論的支柱である比較生産費説について考えてみよう。次の表はM国とN国のそれぞれで、服地と機械を各1単位生産するのに必要な労働者数を示している。これらの生産には労働しか用いられず、各国内の労働者はこの二つの産業で全員が雇用されるものとする。この表について述べた下の文章中の ア・イ に入る数字の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 1

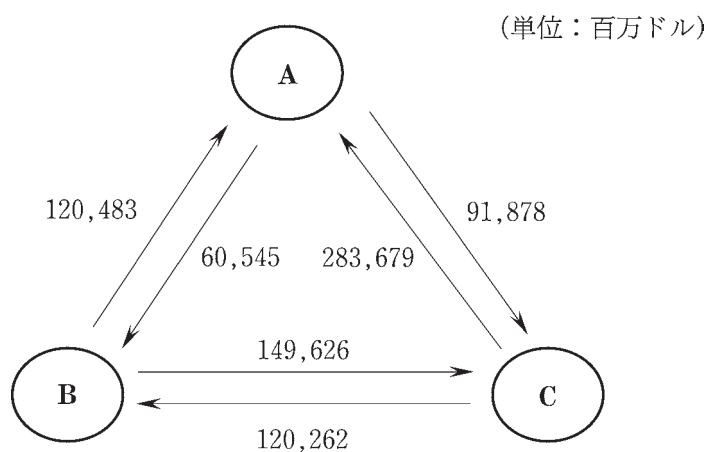
	M国	N国
服地	16人	24人
機械	18人	x

x が ア 人のとき、M国は服地に、N国は機械に、それぞれ比較優位をもつ。そして、各国が比較優位にある製品の生産に特化した場合、両国を合わせた生産量を、各国がそれぞれの製品を各1単位ずつ生産する特化前と特化後で比べると、機械については イ 倍に増加する。

- ① ア 20 イ 1.1
 ② ア 20 イ 2.2
 ③ ア 28 イ 1.1
 ④ ア 28 イ 2.2

政治・経済

問2 下線部⑥に関連して、次の図は、2010年の日本、アメリカ、中国のそれぞれの間での貿易額を示したものであり、矢印は輸出の方向を表している。図中のA～Cに当てはまる国名の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 2



(注) 数値は輸出国側のものを基にしている。

(資料) 矢野恒太記念会編『日本国勢図会2012/13年版』により作成。

- | | | |
|----------|--------|--------|
| ① A 日本 | B アメリカ | C 中国 |
| ② A 日本 | B 中国 | C アメリカ |
| ③ A アメリカ | B 日本 | C 中国 |
| ④ A アメリカ | B 中国 | C 日本 |
| ⑤ A 中国 | B 日本 | C アメリカ |
| ⑥ A 中国 | B アメリカ | C 日本 |

問3 下線部㉔に関連して、日本の国際収支の動向についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 外国人労働者の増加に伴い、所得収支は赤字基調となっている。
- ② 輸入増加などが要因となり、貿易収支は近年、赤字を記録した。
- ③ 日本企業の海外進出などが進み、投資収支は黒字が続いている。
- ④ 外国人観光客の増加を背景に、経常移転収支は黒字に転換した。

問4 下線部㉕に関連して、1980年代後半以降のソ連・ロシアや中東欧諸国の動向についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。
4

- ① ソ連の最高指導者ゴルバチョフは、ペレストロイカと呼ばれる改革を推進した。
- ② 東西に分断されていたドイツは、ソ連が解体した後に統一を果たした。
- ③ ロシアと中東欧諸国の軍事同盟であるワルシャワ条約機構は、現在も存続している。
- ④ EU(欧州連合)に加盟した中東欧諸国は、いずれも共通通貨ユーロを導入していない。

問5 下線部㉖に関連して、冷戦期における国際政治の動向についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① 核抑止論に基づいて、米ソ間の軍拡競争が繰り広げられた。
- ② イギリスはNATO(北大西洋条約機構)の軍事機構から脱退した。
- ③ とともに社会主義国である中国とソ連との間で国境紛争が生じた。
- ④ 米ソいずれの陣営にも属さないことを基本的な立場とする非同盟諸国が台頭した。

政治・経済

問 6 下線部①に関連して、WTO やその前身である GATT(関税と貿易に関する一般協定)の下で行われたラウンド(多角的貿易交渉) A～C とその説明ア～ウとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

6

- A ケネディ・ラウンド
- B ウルグアイ・ラウンド
- C ドーハ・ラウンド(ドーハ開発アジェンダ)

ア GATT を発展的に継承する国際機関として WTO を発足させることが決まった。

イ 交渉が難航したことから包括合意が断念された。

ウ 初めて関税の一括引下げ方式が採用された。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | A－ア | B－イ | C－ウ |
| ② | A－ア | B－ウ | C－イ |
| ③ | A－イ | B－ア | C－ウ |
| ④ | A－イ | B－ウ | C－ア |
| ⑤ | A－ウ | B－ア | C－イ |
| ⑥ | A－ウ | B－イ | C－ア |

問7 下線部⑧に関連して、IBRD(国際復興開発銀行/世界銀行)やIMF(国際通貨基金)についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① IBRD と IMF は、第二次世界大戦中に結ばれたブレトンウッズ協定に基づいて設立された。
- ② 当初の IMF 体制の下では、加盟各国政府が自国の通貨と金とを一定の比率で直接に交換することを保証していた。
- ③ IMF 体制では当初、イギリスのポンドが基軸通貨とされていたが、変動相場制への移行に伴ってアメリカのドルが基軸通貨とされるようになった。
- ④ 世界銀行グループを構成する機関である IDA(国際開発協会)は、主に先進国の経済開発に向けた融資を行っている。

問8 下線部⑨に関連して、地域的経済統合やEPA(経済連携協定)についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① NAFTA(北米自由貿易協定)は、加盟各国間での労働力移動の自由化を実現している。
- ② ASEAN(東南アジア諸国連合)各国はすでに地域的経済統合を完成させているため、APEC(アジア太平洋経済協力会議)に参加していない。
- ③ 日本がEPAを締結した相手国は、現在のところアジア諸国に限られている。
- ④ EUは、域内貿易での関税を完全に撤廃するとともに、域外に対する関税率を共通化している。

問9 下線部①に関連して、軍備管理・軍縮条約を、A～Cのいずれかの基準に従って α グループと β グループとの2種類に分類したとき、ア～ウのように分類されたとする。これらの分類の基準A～Cと分類ア～ウとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

- A 国連総会で採択された条約(α)と、国連総会以外で採択された条約(β)
 B すでに発効した条約(α)と、現在のところ発効していない条約(β)
 C 二国間で締結された条約(α)と、多国間で締結された条約(β)

- ア $\left\{ \begin{array}{l} \alpha \text{ INF(中距離核戦力)全廃条約, 第一次戦略兵器削減条約} \\ \beta \text{ 対人地雷全面禁止条約, 部分的核実験禁止条約} \end{array} \right.$
 イ $\left\{ \begin{array}{l} \alpha \text{ 化学兵器禁止条約, INF(中距離核戦力)全廃条約} \\ \beta \text{ 包括的核実験禁止条約, 第二次戦略兵器制限条約} \end{array} \right.$
 ウ $\left\{ \begin{array}{l} \alpha \text{ 核拡散防止条約, 包括的核実験禁止条約} \\ \beta \text{ CFE(欧州通常戦力)条約, ABM(対弾道ミサイル)制限条約} \end{array} \right.$

- ① A—ア B—イ C—ウ
 ② A—ア B—ウ C—イ
 ③ A—イ B—ア C—ウ
 ④ A—イ B—ウ C—ア
 ⑤ A—ウ B—ア C—イ
 ⑥ A—ウ B—イ C—ア

問10 下線部①に関連して、第二次世界大戦後の日本の外交についての記述として
適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① サンフランシスコ平和条約の発効によって主権を回復したが、それにより
ただちに国連(国際連合)への加盟を実現できたわけではなかった。
- ② ODA(政府開発援助)を積極的に供与する方針を掲げているものの、その
供与額は DAC(開発援助委員会)加盟国中、最下位に近い。
- ③ 自衛隊の任務の一つとして国際平和のための取組みへの寄与を掲げ、国連
の PKO(平和維持活動)にも部隊を参加させている。
- ④ 竹島の帰属をめぐるのは韓国と、北方四島の帰属をめぐるのはロシアとそ
れぞれ対立しており、領土問題の解決が課題となっている。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

私たちは、㉑銀行の口座を利用して給与を受け取ったり公共料金などを支払い、また、家などを購入するために銀行から㉒資金を借りたり、将来の必要に備えて銀行に預金したりしている。同じように、企業も㉓事業に必要な資金を銀行から借り入れたり、預金したりしている。

このように、㉔銀行などの金融機関が提供するさまざまな金融サービスは、個人や企業が経済活動を円滑に進める上で不可欠の役割を果たしている。そのため、政府や中央銀行は金融システムを常に監視し、問題が生じた場合にはさまざまな手だてを講じてその健全な運営の維持に努めている。とりわけ中央銀行は「通貨の番人」と呼ばれ、㉕金融政策などを通して通貨価値の安定を図り、経済全体の安定と成長を促すという重要な役割を担っている。

日本でも、バブルの崩壊による不況が長期化する中で、金融機関の経営が悪化し金融不安が高まった際に、政府は金融機関に公的資金を注入してその経営改善を支援するなどの対応を行った。また、2008年のリーマン・ショックに端を発した世界同時不況に伴う景気の悪化に対して、㉖日本銀行は金融緩和政策を実施して景気の回復を促してきた。さらに、政府や日本銀行は、グローバル化やIT化の進展に対応して㉗金融制度改革を進めたり、一国で生じた金融不安が世界経済全体に波及しないように諸外国の政府や中央銀行と連携するなど、内外の新たな動向を視界に入れた施策を実施している。

問1 下線部㊸に関連して、ある銀行が本源的預金として100万円を受け入れ、受け入れた預金から支払準備金を除いた残りをすべて企業に貸し出し、さらにこの資金は全額が別の銀行に預金されたとする。銀行の支払準備率が20%で一定とし、この過程が次々と繰り返された場合、信用創造によって作り出される銀行全体の貸出金の増加額として正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

11

- ① 100万円
- ② 200万円
- ③ 300万円
- ④ 400万円
- ⑤ 500万円
- ⑥ 600万円

問2 下線部㊹に関連して、通貨についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

12

- ① 企業は、銀行の口座を通じて資金の受払いを行っている。
- ② 今日でも、主要国は政府が保有する金準備量に応じて不換銀行券を発行する金本位制を採用している。
- ③ 日本では、地域振興のために地方銀行がその地域内だけで通用する銀行券を発行することが認められている。
- ④ 各国は独自に通貨を発行しており、現時点では国民経済を超えて通用する通貨は存在しない。

政治・経済

問 3 下線部㉓に関連して、企業の資金調達についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 企業に対する銀行の融資は、銀行が企業に資金を直接提供するため、直接金融と呼ばれる。
- ② 株式発行による資金調達は、投資家と企業との資金取引を証券会社が仲介するため、間接金融と呼ばれる。
- ③ 社債の発行による資金調達は、借入金とは違って利子を支払う必要がないため、企業にとっては最も有利な資金調達方法である。
- ④ 企業は、社内に蓄積した利益の一部を設備投資の資金に充てることがある。

問 4 下線部㉔についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 顧客の便宜を図るため、ネットバンキングを行う金融機関には主要都市に支店を設置することが義務づけられている。
- ② 株式の売買や保険の加入などの金融サービスをインターネット経由で利用する個人が増えている。
- ③ 電子商取引を利用しているのは主に企業であり、個人は電子商取引をほとんど利用していない。
- ④ 外資系金融機関が日本の企業や個人に金融サービスを提供することは禁止されている。

問 5 下線部㉔に関連して、近年の日本の金融政策についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 金融緩和を進めるために、公定歩合を実質的にゼロとする「ゼロ金利政策」が実施されている。
- ② 日本銀行は、金融政策と財政政策の整合性を維持するために、財務省の指揮監督の下に金融政策を実施している。
- ③ 日本銀行は、公開市場操作を通じて短期金融市場における金利を調整している。
- ④ 日本銀行は、景気の動向に応じて預金準備率を頻繁に変更している。

問 6 下線部㉕に関連して、日本銀行の役割についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 銀行券や硬貨を発行して、国民経済に必要な現金を供給する。
- ② 市中銀行が日本銀行に開設した口座を通じて、市中銀行と資金の受払いを行う。
- ③ 産業の保護や育成のために、事業会社に対して長期資金を貸し出す。
- ④ 財政赤字が生じた場合に、国債を発行して国民から資金を調達する。

政治・経済

問 7 下線部⑧に関連して、1990年代以降に行われた日本の金融制度改革や金融の動向についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

17

- ① 1990年代の後半に、日本版金融ビッグバンと呼ばれる金融制度改革が行われた。
- ② 外国の金融機関の進出が活発になったので、国内の金融機関を保護するために護送船団方式と呼ばれる金融行政が採用されるようになった。
- ③ 外貨の売買などの外国為替業務が自由化され、外国為替公認銀行以外の事業会社なども外国為替の取引ができるようになった。
- ④ 大手銀行が合併してメガバンクが誕生するなど、金融機関の再編が進んだ。

(下書き用紙)

政治・経済の試験問題は次に続く。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

1980年代になると、日本の貿易黒字の拡大により、日本と欧米諸国との間で①貿易摩擦が深刻化した。また、当時、アメリカでは財政赤字と貿易赤字という「双子の赤字」の拡大が問題となっていた。そこで、貿易赤字の原因であるドル高を是正するため、プラザ合意によって②ドル安に誘導することが決定された。その結果、日本経済は一時的に円高不況に見舞われた。この円高不況対策として、日本銀行は低金利政策を実施し景気の拡大を図ったが、景気回復後も低金利を維持したため多額の余剰資金が生まれ、それが土地や株式などへの投機に充てられ、③バブル経済をもたらした。しかし、1990年代に入るとこれらの資産価格は急落し、バブルは崩壊した。

バブルの崩壊後、バブル期に過剰な融資を行った金融機関は多額の不良債権を抱えることになり、景気も急速に悪化した。こうして、1990年代の日本経済は「④失われた10年」とも呼ばれる長期の低迷に陥り、多くの日本企業は厳しい経営を強いられた。この間、高度経済成長期以来の日本経済のシステムは根本的な見直しをせまられ、中小企業基本法の改正や⑤食料・農業・農村基本法の制定などの改革も行われた。

その後、2002年に入ると日本経済はようやく回復し始め、⑥この景気拡大は2008年初めまで続いたため、期間の長さという点で第二次世界大戦後最長の好景気であったいざなぎ景気を上回るに至った。しかし、2008年秋にはリーマンショックに端を発した金融不安が世界的な金融危機へと発展したため、世界経済は⑦同時不況に陥り、日本経済もこの影響を受けて深刻な景気後退に直面することとなった。

問1 下線部㉔に関連して、1980年代の日米貿易摩擦についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 日本側が牛肉・オレンジの輸入制限を決定した。
- ② 自動車の対米輸出自主規制が行われた。
- ③ 輸出拡大や規制強化を提言した前川レポートが発表された。
- ④ 日米間で初めて貿易摩擦が外交問題となった。

問2 下線部㉕に関連して、円の対ドル相場の変動についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① アメリカの金利が日本より高ければ、円高・ドル安の要因となる。
- ② 日本がインフレーションになると、円高・ドル安の要因となる。
- ③ 円高・ドル安が進むと、日本製品のドル建て価格が下落するので、輸出が増加する。
- ④ 円高・ドル安が進むと、日本の居住者がドル建て預金を円に換金する際に、為替差損が発生する。

問3 下線部㉖に関連して、バブル経済期についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 地価・株価が高騰したため、資産格差が拡大した。
- ② 物価が著しく上昇し、「狂乱物価」と呼ばれた。
- ③ キャピタルゲインの獲得をめざして、「財テク」に走る企業も多かった。
- ④ スキー場やゴルフ場などのリゾート開発が盛んに行われた。

政治・経済

問 4 下線部㉔の時期に起こった出来事として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 実質経済成長率がマイナスの年もあった。
- ② 消費税率が5％に引き上げられた。
- ③ 赤字国債が戦後初めて発行された。
- ④ 経営破綻に追い込まれる大手金融機関もあった。

問 5 下線部㉕に関連して、食料・農業・農村基本法や日本の農業の現状についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

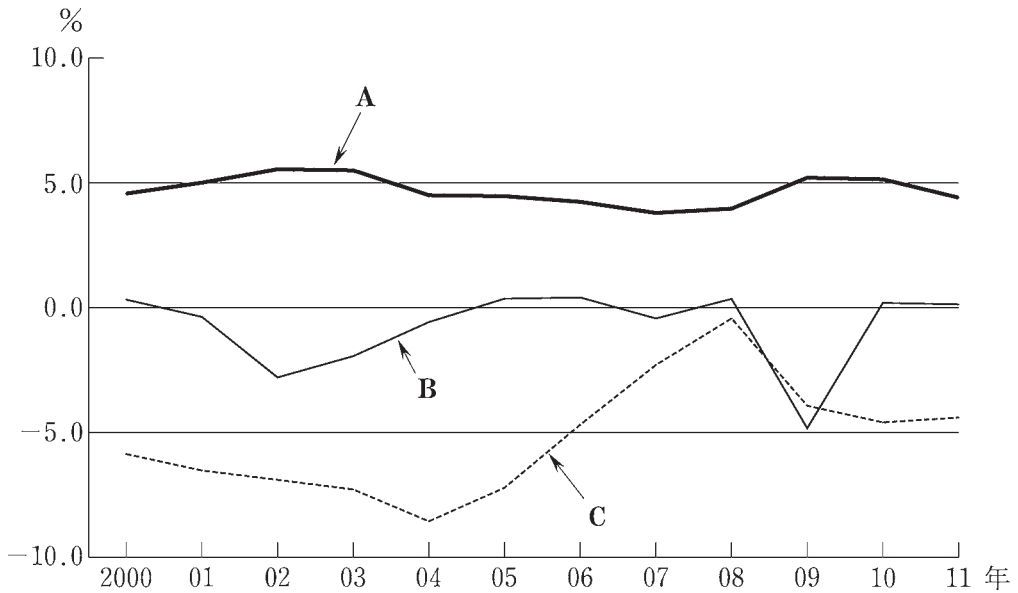
- ① 食料・農業・農村基本法は、農業所得の向上による他産業との所得格差の是正を基本理念として掲げている。
- ② 総就業人口に占める農業就業人口の割合は10%ほどである。
- ③ 供給熱量自給率はおよそ70%で、先進国中最低水準である。
- ④ コメの輸入については、ウルグアイ・ラウンドでミニマム・アクセスを受け入れ、その後関税化を開始した。

問 6 下線部㉖の景気拡大の特徴として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 実質経済成長率の伸びが鈍かった。
- ② 輸出が景気拡大の要因の一つであった。
- ③ スタグフレーションが発生した。
- ④ 格差拡大や貧困層の増加が社会問題化した。

問7 下線部⑧に関連して、次の図は、2000年から2011年までの日本の雇用者報酬増加率、完全失業率、市街地価格上昇率の推移を示したものである。図中のA～Cに当てはまる指標の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

24



(注) 暦年。単位は%。

(資料) 内閣府編『経済財政白書』(平成24年版)により作成。

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ① A 雇用者報酬増加率 | B 完全失業率 | C 市街地価格上昇率 |
| ② A 雇用者報酬増加率 | B 市街地価格上昇率 | C 完全失業率 |
| ③ A 完全失業率 | B 雇用者報酬増加率 | C 市街地価格上昇率 |
| ④ A 完全失業率 | B 市街地価格上昇率 | C 雇用者報酬増加率 |
| ⑤ A 市街地価格上昇率 | B 雇用者報酬増加率 | C 完全失業率 |
| ⑥ A 市街地価格上昇率 | B 完全失業率 | C 雇用者報酬増加率 |

第4問 次の文章は、ある市の駅前商店街に店舗をかまえる店主2人の会話の一部である。これを読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

店主A：今度、市が駅前の再開発をやるそうじゃないか。何年か前から、夕方のかき入れ時でも商店街はお客さんの影もまばらで、「商売あがったり」だったから、大いに期待しているんだ。

店主B：私もそうだよ。自動車メーカーの工場が閉鎖された後、お客さんが減ってしまったものなあ。こうした問題を解決するために、なんとか㉑地域の实情をふまえた振興策を打ち出してくれないものかと思っていたところだったんだよ。今度の再開発が地域振興につながればいいな。

店主A：うん。そういえば、1990年代ごろまでは、自治体の事務や㉒財政運営などに関して、国の法律によるさまざまな制約があつて、自治体が打ち出せる政策には大きな限界があつたらしいが、㉓その後の法改正で、そうした制約はかなり緩和されてきたようだよ。

店主B：へえ、そうなのか。だったら、なぜ市はこれまで、国に気兼ねせず、もっと私たち地域住民の声を反映させた地域振興策を打ち出してくれなかったのかな。

店主A：制約が緩和されたといっても、まだまだ㉔市長や議会だけの判断では行えないことは多いし、それに何よりも、市が思うような政策を推進していくための㉕財源を確保することが難しかったんだと思うよ。

店主B：財源の確保が厳しい中で、貴重な財源を使って今回のような再開発を進めるのなら、市は、利害関係者の意見を聴くだけではなく、計画に住民の意思をもっと反映させてほしいな。たとえば、公聴会などの場を設けたり、場合によっては、㉖計画についての住民投票だって実施してほしい。住民の意思に基づくことが㉗地方自治の基本なのだから。

店主A：私も同感だよ。地域の将来がかかった再開発計画なんだから、君がいうように市の姿勢が問われるだけでなく、私たち住民自身の姿勢も問われていることをしっかり自覚しなくてはならないよね。

問1 下線部㉔に関連して、地方自治体をめぐる動向についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 全国を10程度の道や州に分けて国の権限を大幅に移譲し、地方のニーズにあった効率的な行政運営をめざす道州制が新たに導入された。
- ② 「平成の大合併」では、財政上の優遇措置が講じられなかったため、市町村の合併はそれほど進まず、市町村数の減少は1割程度にとどまった。
- ③ 地方自治法が改正され、地方自治体の事務を調査し、住民からの苦情を処理する行政監察官の設置が地方自治体に義務づけられることになった。
- ④ 特定の地域に限定して規制の緩和を認める構造改革特区の認定を受け、独自の取組みを実施している地方自治体もある。

問2 下線部㉕について、現在の地方財政に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 国庫支出金は、使途を限定しない一般財源として国から地方自治体に交付されるものである。
- ② 地方自治体は、条例によって、地方税法に規定のない独自の租税を新設することができる。
- ③ 地方交付税交付金は、使途を限定した特定財源として国から地方自治体に交付されるものである。
- ④ 従来国税とされていた固定資産税などが地方税に移譲されたため、地方自治体の財政状態は改善した。

政治・経済

問3 下線部㉔に関連して、1999年に制定された地方分権一括法による国と地方自治体の関係の見直しについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

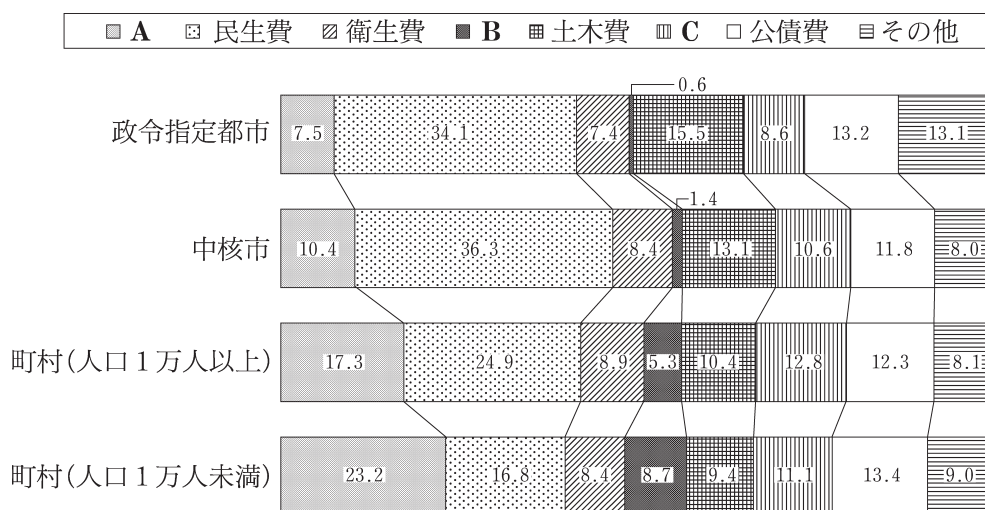
- ① 地方自治体が法令の範囲内で責任をもって処理すべき事務は、団体委任事務に分類されることになった。
- ② 事務処理に関する国の関与に不服がある場合、地方自治体は、国地方係争処理委員会に審査の申立てを行うことができるようになった。
- ③ 地方自治体の大きな負担となっていた法定受託事務が廃止され、すべて機関委任事務となった。
- ④ 本来は国が実施すべきであるが、適正な処理を確保するため、地方自治体に処理を^{ゆだ}ねることが適当な事務は、自治事務に分類された。

問4 下線部㉕についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 議会は首長に対する不信任決議権を有し、また、首長は議会の解散権を有している。
- ② 法定数以上の署名をもって議会に対して条例の制定が請求されると、議会はその条例を制定しなければならない。
- ③ 首長が議会の条例の制定・改廃や予算の議決に対し拒否権を行使しても、議会が出席議員の3分の2以上の多数で再可決すればそれらは成立する。
- ④ 法定数以上の署名をもって選挙管理委員会に議会の解散が請求されると、住民投票に付され、その過半数の同意があれば議会は解散される。

問5 下線部㊸に関連して、次の図は、2009年度における地方自治体の規模別にみた、人口1人当たりの目的別歳出決算の構成比を示したものである。図中のA～Cに該当する歳出項目の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

29



(注) 数値は%。

(資料) 総務省編『地方財政白書』(平成24年版)により作成。

- ① A 教育費 B 農林水産業費
C 事務管理・庁舎管理費等の総務費
- ② A 教育費 B 事務管理・庁舎管理費等の総務費
C 農林水産業費
- ③ A 農林水産業費 B 事務管理・庁舎管理費等の総務費
C 教育費
- ④ A 農林水産業費 B 教育費
C 事務管理・庁舎管理費等の総務費
- ⑤ A 事務管理・庁舎管理費等の総務費 B 教育費
C 農林水産業費
- ⑥ A 事務管理・庁舎管理費等の総務費 B 農林水産業費
C 教育費

政治・経済

問 6 下線部⑥に関連して、住民投票条例に基づいて実施される住民投票についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 投票結果に法的拘束力はない。
- ② 公職選挙法の拘束を受けないため、20歳未満の未成年者や外国人などにも投票権を認めることができる。
- ③ 都道府県レベルで住民投票が実施されたことがある。
- ④ 在日米軍基地など国の重要政策に関わる問題は、住民投票の対象となったことはない。

問 7 下線部⑧に関連して、地方分権や連邦制についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① フランスの政治家トクヴィルは、住民にとっての地方自治の重要性を「民主主義の学校」という言葉で表現した。
- ② アメリカのニューイングランドでは、タウンミーティングと呼ばれる直接民主主義的制度が発達した。
- ③ スイスは、独自の憲法を有するカントン(州)によって構成される連邦国家である。
- ④ ベルギーは、オランダ語、フランス語、ドイツ語の三つの言語共同体などからなる連邦国家である。

(下書き用紙)

政治・経済の試験問題は次に続く。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

20世紀に入り国家の役割が拡大するにつれ、行政権の強化や行政機構の肥大化などが顕著となった。こうした現象を、㉔行政国家化と呼ぶ。日本においても㉕行政機関の権限が強くなり、官僚が政策決定に大きな影響力を及ぼすなど、行政国家化が進んでいる。

行政権が強化され、立法権に対して事実上優越するようになると、行政権が濫用されたり民主主義が形骸化するなど重大な問題が生じる。したがって、現代の国家では行政権を監視・統制して民主化することが重要となるが、日本も国会の各議院の国政調査権をはじめとして㉖行政の民主化に必要な仕組みを取り入れている。

行政を民主化するには、こうした仕組みを活用するのはもちろんのことだが、国民自らが積極的に政治に参加することが何より重要である。国民が政治に参加する手段は多様であり、デモに参加したり、㉗圧力団体を通して政治に働きかけるなど多くの方法があるが、最も身近な政治参加の方法は選挙であろう。しかし、投票率の低迷が象徴しているように、政治参加に消極的な国民も少なくない。投票率の低迷についてはさまざまな理由が考えられるが、㉘政治的無関心はその大きな理由の一つであり、その蔓延が㉙民主主義を形骸化させるとして憂慮されている。しかし、その一方で、ボランティア活動などの㉚社会参加に積極的に取り組む人々も増えてきており、従来とは異なる新しい動きもみられる。

「政治を軽蔑するものは、結局、軽蔑に値する政治しかもつことができない」という言葉がある。われわれが政治のあり方を問うとき、主権者であるわれわれ自身の政治への関わり方も問われているのである。

問1 下線部㉔の日本における状況についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 行政権の肥大化が進むにつれて、委任立法は減少する傾向にある。
- ② 内閣提出法案と議員提出法案のそれぞれについて成立する割合を比べると、前者の方が高い。
- ③ 行政手続法が制定され、法的根拠をもたない行政指導は禁止されることになった。
- ④ 国会議員に転身する官僚は減少し、現在ではほとんどみられなくなった。

問2 下線部㉕に関連して、日本の公務員についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 所属する組織が異なる公務員の間で協力や情報共有が行われないなど、縦割り行政の弊害がみられる。
- ② 公務員が退職後に、在職中の職務と関係が深い企業・団体などに再就職する天下りは、法律によって全面的に禁止されている。
- ③ 公務員の給与は、財政の状況などに応じて引き下げられることがある。
- ④ 国家公務員の定員の削減が課題となっており、国家公務員の数は一時的に減少する傾向にある。

政治・経済

問3 下線部㉔をめぐる日本の動向についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 行政の民主化を進めるために、独立行政法人が廃止された。
- ② 情報公開法に基づき、日本国籍をもたない者も中央省庁が保有する行政文書の開示を請求できる。
- ③ パブリックコメント(意見公募手続)制度は、国レベルではまだ導入されていない。
- ④ 一般の行政機関から相対的に独立した行政委員会は、国レベルでは設置されているが地方レベルでは設置されていない。

問4 下線部㉕についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 圧力団体は、自らの特殊利益を実現するために政権獲得をめざす。
- ② 日本には、消費者の圧力団体として日本経済団体連合会がある。
- ③ 圧力団体には、選挙では反映されにくい利益を政治に反映させる役割がある。
- ④ 圧力団体は日本に固有なもので、アメリカにはみられない。

問5 下線部㉖に関連して、選挙や政治的無関心をめぐる日本の状況の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① 有権者が投票しやすいように期日前投票制度が導入されている。
- ② 現代の政治的無関心は、政治に対する無力感や嫌悪感などを背景としている。
- ③ 国政選挙における20歳代の有権者の投票率は、他の年齢層の有権者に比べ低い傾向にある。
- ④ 特定の支持政党をもたない無党派層は減少する傾向にある。

問6 下線部⑥に関連して、民主政治は世論に基づく政治といわれるが、世論やそれに大きな影響力をもつマスメディアについての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① 世論調査は、質問の仕方の違いなどによって結果が異なることがある。
- ② 世論調査の結果の報道が、選挙における有権者の投票行動に影響を与えることがある。
- ③ 民主政治は、国民の多数意見である世論に基づくべきであるから、少数意見を報道する必要はない。
- ④ マスメディアの報道は、スポンサーなどの意向により、事実をそのまま伝えていないことがある。

問7 下線部⑧に関連して、市民の社会貢献活動の促進をめざす法律である NPO 法(特定非営利活動促進法)の説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 38

- ① NPO が有給で職員を雇うことは認められている。
- ② NPO が法人格を取得することは認められていない。
- ③ NPO が介護保険法に基づく介護サービスを提供することは認められていない。
- ④ NPO が企業からの資金的援助を受けることは認められていない。

倫理，政治・経済

(解答番号 ~)

第1問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

人間の生き方や世界のあり方を考えようとするとき、私たちはしばしば哲学や宗教を拠り所としようとする。その哲学と宗教は、どこか違う点があるのだろうか。ある国語辞典によれば、哲学は「人生・世界、事物の根源のあり方・原理を、理性によって求めようとする学問」であり、宗教は「神または何らかのすぐれて尊く神聖なものに関する信仰」であると説明されている。

この説明に従えば、「理性によって」ということが哲学の特徴の一つだと言えそうである。たしかに、^a古代ギリシア哲学の始まりとされるのは、外界の現象を理性に基づいて解明しようとしたイオニアの自然哲学者たちの知的営為であった。^b古代中国の思想家である孔子も、「怪力乱神を語らず」と述べて、道理からはずれたことや人知によっては推しはかることのできない事柄を考察の対象から遠ざけた。

これに対して、宗教はどうだろうか。例えばキリスト教では、^cイエスの死と復活という、自然科学の知見では説明できない事象を信じることが、信仰の原点とされる。また、仏教では前世における^dブッダの逸話がジャータカ(本生譚)として伝えられるが、ブッダの前世の姿とされる人物たちと現世のブッダとの同一性を、経典以外の文献や遺物によって実証することは不可能だろう。

こうしたことから、哲学は理性的だから有用だが、宗教は非科学的であり、^eカミヤホトケのような超自然的で荒唐無稽な存在を扱っているから意味がないと考える人がいるかもしれない。しかし、宗教の教えが自然科学の知見で説明できないとしても、逆に、宗教の教える人間の生き方や心のあり方について、自然科学が明らかにしてくれるわけではない。また、ソクラテスが自然の探求よりも人間の生き方について追求したように、哲学も自然科学と重ならない領域を扱うことがある。

こう考えてみると、哲学と宗教は異なる方法をとることもあるが、ともに、自然

科学など他の領域では解明できない、人間をめぐる諸問題について考察するという重要な役割を果たしていることが分かる。人間をめぐる問題には、政治や社会のあり方、場合によっては⑤美意識なども含まれる。こうした意味で、哲学と宗教は、どちらも人間にとって優劣なく有用なものであると言えるだろう。

問1 下線部④に関連して、古代ギリシアの哲学者の思想についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① プラトンは、知恵・勇気・節制の徳は不可分のものであり、この三つの徳を一身にそなえた哲学者が国家を統治すべきだと考えた。
- ② 快樂こそが善であり幸福であると考えたエピクロスは、精神的な苦痛を取り除くために、肉体的な快樂を求めるアパテイアの境地を理想とした。
- ③ アリストテレスは、個々の事物の中に事物の本質である形相(エイドス)が内在しており、それが素材である質料(ヒュレー)と結びついて個物をかたち作っていると考えた。
- ④ ポリスが崩壊の危機に瀕していたヘレニズム時代に生きたゼノンは、普遍的な理性の存在を否定し、自然全体を支配する理法はありえないと主張した。

問2 下線部⑥の教えに関して、それを継承または批判した思想家や、後世における展開についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 老子は、孔子の説く道は既に廃れたと批判し、これに代えて仁や義といった作為のない徳を確立することが重要だと主張した。
- ② 孔子の説く礼の規範としての側面に注目した荀子は、人間の本性は悪なので、礼を身につけさせる教育によってこれを矯正していくべきだと考えた。
- ③ 孔子の教えは、四書五経を經典として体系化された儒学として発展する一方で、祖先祭祀の儀礼などのかたちをとって民衆に影響を与えた。
- ④ 墨子は、孔子の説く愛が自分の身の周りの人々や国家に限定された差別的な愛だと批判し、無差別・平等の愛によって互いの利を図るべきだと説いた。

倫理, 政治・経済

問3 下線部㉔に関連して、イエスもソクラテスも、ともに、死刑に処せられる直前の言行が伝えられている。次の文章を読み、イエスとソクラテスの思想や態度を比較した記述として最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

3

【イエスの言行】

ユダヤ人たちは答えた。「わたしたちには律法があります。律法によれば、この男は死罪に当たります。神の子と自称したからです」。ピラト(ローマの属州総督)は、この言葉を聞いてますます恐れ、再び総督官邸の中に入って、「お前はどこから来たのか」とイエスに言った。しかし、イエスは答えようとされなかった。そこで、ピラトは言った。「わたしに答えないのか。お前を釈放する権限も、十字架につける権限も、このわたしにあることを知らないのか」。イエスは答えられた。「神から与えられていなければ、わたしに対して何の権限もないはずだ。だから、わたしをあなたに引き渡した者の罪はもっと重い」。

(『ヨハネによる福音書』)

【ソクラテスの言行】

死をまぬかれる工夫は、たくさんある。むしろ悪化(墮落)をまぬかれるほうが、ずっとむずかしい。なぜなら、そのほうが、死よりも速いからだ。だから今も、わたしは年にとって、足がのろいから、のろいほうの死に負かされたけれども、わたしを訴えた人たちは、俊敏な手腕家のことだから、速いほうの、邪悪というものに負かされたのだ。だから今も、わたしは諸君から、死の刑罰を負わされて、この場を立ち去ろうとしているが、この諸君は、真実によって裁かれ、劣悪と不正の刑を負わされて、ここから出ていくのだ。わたしも、この裁定に服すが、この諸君もまた、そうすべきである。(『ソクラテスの弁明』)

- ① イエスはユダヤ教の律法に従って死刑となることを受け入れたが、ソクラテスはたとえ不正な手段を使っても死を避けるべきだと考えていた。
- ② 両者とも告発の内容には不服だったが、自分を罰する者には正当な権限があるのだから、それに従うべきだと考えていた。
- ③ イエスは律法に背いたとして告発され、ソクラテスは自ら神の子であると主張し神を冒瀆したとして告発されたが、両者ともそれらに反論した。
- ④ 両者とも、自分を告発したり裁いたりした人々が不正であり罪があると考えていたが、自ら命乞いをするような態度は見せなかった。

問4 下線部㊤に関して、ブッダの教えの内容についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 人生は苦しみに満ちており、怨^{うら}み憎むものに出会い、愛するものとは別れ、求めるものは得られず、心身の働きすべてが苦となる。
- ② 根源的な欲望を抑圧することが苦の原因であり、煩悩を抑圧することなく無為自然の境地に達すれば、解脱して涅槃寂静に至ることができる。
- ③ 仏教の信者は、六信五行という信仰とその具体的な実践を義務付けられ、これを通じて心の平安を得ることができる。
- ④ バラモン教の説くような、万物が相互に依存し合って生起するという縁起の法は誤りであり、こうした無明をなくせば苦から解放される。

倫理、政治・経済

問5 下線部㉔に関連して、古代日本人の宗教や信仰についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① 人間の力を超えた不思議な自然現象や山川草木、鳥やけものなどが「カミ」と呼ばれて畏怖され、信仰の対象とされた。
- ② 人間に厄災をもたらす「カミ」も、祭祀によって豊饒と安穩と富をもたらす存在に変貌すると考えられた。
- ③ 人々が「カミ」に対するときの心の有様として、偽りや隠しだてのない心である清き明き心が重んじられた。
- ④ 太陽を神格化した最高神である天照大神は、すべてを創造した全知全能の「カミ」だと考えられた。

問6 下線部㉕に関連して、日本の文化や美意識をめぐる記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 世阿弥が大成した能楽の追求する美とは、彼が著した秘伝書『葉隠』によれば、静かな美しさの背後に隠された神秘的な奥深さや余情を感じさせる「わび」である。
- ② この世の無常を感じて武士の身分を捨て、旅と歌に生涯をおくった西行は、新古今時代を代表する歌選『山家集』を残すなどし、無常・寂寥の美を歌いあげた。
- ③ 禅宗系の寺院において多く作庭された枯山水は、一般に石、砂、植栽などの自然物を人間が配置しなおすことなく自然を表現するとともに、禅の悟りの世界をも表現している。
- ④ 行脚僧である村田珠光は、茶室を荘厳する仏像を多数彫り、千利休が始めた茶道を大成したと伝えられているが、その仏像の慈愛に満ちた微笑は今日の人々をも魅了している。

問7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 哲学も宗教も, とともに自然科学と共通する方法論をもつという点に特徴がある。その意味で, 私たちにとってどれも有用なものと言える。
- ② 現代的な観点からすると, 哲学は合理的だが宗教は荒唐無稽な内容をもつと考えられるのは当然である。したがって, 現代人にとって宗教は哲学と比べて意味がない。
- ③ 自然科学が理性に基づいて考察するのに対して, 哲学と宗教は理性によらず人間を考察するという点が共通の特徴である。この点で, 哲学や宗教は自然科学よりも有用なものと言える。
- ④ 哲学と宗教は, 理性を重視するか否かなど, 様々な点で互いに異なる特徴をもつ。しかしどちらも人間や社会について考察するという重要な役割をもっている。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

ドイツの哲学者①カントは、「世界市民的見地における普遍史の理念」と題する論文の中で、次のような人間観を示している。「人は社会の一員であることを望む。なぜなら社会の中にいると、自らの進歩を感じることができるからである。しかしそれと同時に、人は他者と離れて一人でいたいと願う。なぜならすべて思い通りにしたいという、反社会的な性質をもっているからである」。

確かに私たちは、他者の干渉を受けずに自分の思い通りに生きることを望みつつも、自らの成長を期待し、社会の一員となることを望む。そして、社会の一員として生きていくためには「公共の倫理」に従うことが求められる。公共の倫理とは、例えば②公正という言葉からもうかがえるように、社会の誰もが納得する正しい人間のあり方や人間関係についてのルールのことである。社会生活の場では、プライベートな生活では許されるような自分勝手な振る舞いを慎み、他者と協調して生きていく配慮、すなわち③公共性が求められる。また、公共の倫理には、各人が、自分一人の幸福だけでなく、④寛容や共感を通じて他者や社会全体の幸福についても考えるという視点を欠くことができない。

ところで、公共の倫理がどのように形成されるかについては、様々な考え方がある。例えば、その一つに公共性と国家を同一視する考え方がある。これは、議会などでの審議を通して、国家の諸機関の公的意志として形成される意見に権威づけを行うことで、公共性が制度的に具体化されるという考え方である。これに対して、市民の側から自発的・理性的に公共性が形成されることがある。こうした市民的公共性の中には、とりわけ20世紀に起こった二度の世界大戦への反省に基づき、人間性を蔑ろ^{ないがし}にしてきた国家を、市民的な公共性の名のもとに裁くという動きの中から生じたものもある。このように、公共の倫理の形成のあり方は一様ではない。

人間が、公共の倫理を離れて生きていくことができないとすれば、そのことは、あるべき公共性の内容を主体的に探し続けていく⑤責任が、私たちに課せられていることを意味している。そして、その責任が全うされるときはじめて、⑥すべての人が尊厳をもって社会生活を送ることができるようになると言えよう。

問 1 下線部②のカントの思想についての記述として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

8

- ① 人間の科学的な認識は，経験によって与えられる素材を，理性が先天的な形式(カテゴリー)によって能動的に構成することで成り立つと説いた。
- ② 「悪をなすな」というかたちで，外部の力によって課せられる命令を定言命法と呼び，人間の真の自由はこの命令に従うところにあると説いた。
- ③ 「幸福を求めよ」というかたちをとる理性の命令を道徳法則と呼び，人間の行為の善さは動機よりも結果によって判断されると説いた。
- ④ 人間の真の自由は，世界精神に導かれた歴史の歩みの中で法や制度という社会的・客観的なものとして，具体的に実現されると説いた。

倫理，政治・経済

問2 下線部⑥に関連して，次の文章はロールズの考え方を説明したものである。

これを読んで，空欄 ～ に入る語句の組合せとして最も適当なものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。

ロールズは、『正義論』において，ロックやルソーに代表される の方法を用いながら「公正としての正義」を提唱した。ロールズによれば，原初状態において自由で平等な各人は，これから形成される社会において，自らがどのような社会的地位を占めるかなど自己の具体的状況について何も情報をもっていない。この におおわれた各人は，特定の個人のみに都合のよい選択をすることができないため，誰もが受け入れざるをえない社会についてのルールとして，次に示す二つの正義の原理に合意するであろう。すなわちそれは，自由の権利は他人の自由の権利を害さない限り，誰にでも平等に与えられなければならないとする第一原理，および， は，地位や職務につく機会が公平であり，社会的に最も不遇な人々の境遇を改善する限りにおいて容認されるところとする第二原理である。

- | | | | |
|---|---------|-----------|--------------|
| ① | a 社会進化論 | b 無知のヴェール | c 社会的・経済的不平等 |
| ② | a 社会進化論 | b 無知のヴェール | c 国家や法律による制裁 |
| ③ | a 社会進化論 | b 存在忘却 | c 社会的・経済的不平等 |
| ④ | a 社会進化論 | b 存在忘却 | c 国家や法律による制裁 |
| ⑤ | a 社会契約説 | b 無知のヴェール | c 社会的・経済的不平等 |
| ⑥ | a 社会契約説 | b 無知のヴェール | c 国家や法律による制裁 |
| ⑦ | a 社会契約説 | b 存在忘却 | c 社会的・経済的不平等 |
| ⑧ | a 社会契約説 | b 存在忘却 | c 国家や法律による制裁 |

問3 下線部㉔に関連して，次の文章は，公共性について思索をめぐらした思想家アーレントが，真理と政治について論じたものである。この文章の内容に合致する記述として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 10

嘘^{うそ}を語る者は，彼の話に耳を傾ける人々の利益や快樂に添うように，あるいは彼らのたんなる期待に添うように，自由に彼の「真実」を作り変えるので，おそらく彼のほうが真理を語る者よりもはるかに説得力に富む。実際，普通は，嘘を語る者のほうが自分をもっともらしく思わせることができる。あらゆる出来事に顕著な性格の一つ，つまり予期せぬことという要素が丁寧にも消し去られているため，彼の説明のほうがいわばより論理的に聞こえるのである。ヘーゲル風にいえば，常識を逆立ちさせるのは理性の真理だけではない。リアリティも，利益や快樂ばかりでなく，常識の推理の健全さに事あるごとに逆らうのである。

（アーレント『過去と未来の間』）

- ① 人々の利益や期待にかなうように嘘を語ることには，真実を語ることに比べ，説得力がない。
- ② リアリティというものは，常識の推理の健全さを重視することによって生まれる。
- ③ 嘘の情報というものは，予期せぬ要素を多く盛り込むことによって，論理的なものとなる。
- ④ 本当らしく聞こえる嘘の情報は，人々の期待に添うように語られるため，人々に受け入れられやすい。

倫理, 政治・経済

問4 下線部④に関連して、次のア～エの人物と、寛容や共感についてのA～Dの記述とを結び付けた場合の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 11

ア ロック

イ ヒューム

ウ ヴォルテール

エ モンテーニュ

A 『人性論(人間本性論)』を著して、人間は、他者の抱く情念に共感することができ、それは、他者の行為についての道徳的判断にも大きな影響を及ぼすと説いた。

B イギリスの名誉革命を理論的に正当化する内容を含む『統治二論』を著すとともに、『寛容についての書簡』では、世俗的な目的をもつ国家と、魂の救済のための自由で自発的な結社である教会とを区別し、原則として為政者が信仰に干渉しないという政教分離を論じた。

C 『寛容論』において、虚弱で無知な人間は互いに許し合うべきであり、意見を異にするものを許容せよというのが自然の教えであるとして、啓蒙思想家としての立場から宗教的な狂信を批判した。

D 不寛容の原因を、自己反省の欠如に由来する偏見や独断にあるとし、「ク・セ・ジュ」という言葉で言い表される懐疑主義の立場から、謙虚な自己吟味を怠らないことが人間としての望ましいあり方だと考えた。

① アーA イーD ウーB エーC

② アーD イーC ウーA エーB

③ アーB イーA ウーC エーD

④ アーD イーC ウーB エーA

⑤ アーC イーB ウーD エーA

⑥ アーA イーD ウーC エーB

⑦ アーC イーA ウーB エーD

⑧ アーB イーC ウーD エーA

問5 下線部㉔に関連して，責任について思索をめぐらしたサルトルの思想についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 日常性に埋没し無責任な生き方をしている人間のあり方を批判し，自らが「死への存在であること」を自覚することで，人間は本来の自己を回復しなければならないと説いた。
- ② 他者は私の自己意識の中に取りこめないが，私は他者の存在の重みに対する責任を引き受けざるをえないと論じた。
- ③ 自己の自由な選択は必然的に他人に影響を与えるがゆえに，その人間の自由な働きかけには，全人類の将来に対する厳粛な責任が伴うと説いた。
- ④ 自由や責任がもたらす孤独や不安に耐えきれず，本来の自己を見失って絶望する人間は，信仰への決断によって真の実存を回復できると説いた。

倫理, 政治・経済

問 6 下線部④に関連して、次の文章は、2003年に国連事務総長に提出された『安全保障の今日的課題』と題された最終報告書の一部である。[A] と [B] に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

13

「[A]」とは人間の中枢にある自由を守ることである。「[A]」は人間自身に内在する強さと希望に^よ拠って立ち、死活的かつ広範な脅威から人々を守ることを意味する。また、「[A]」は生存、生活および尊厳を確保するための基本的な条件を人々が得られるようなシステムを構築することでもある。さらに、「[A]」は「欠乏からの自由」、「恐怖からの自由」、あるいは自身のために行動する自由といった様々な自由を結び付ける。「保護」と「[B]」はこうした目的を達成するための総合戦略である。

- | | | |
|---|-----------|------------|
| ① | A 国家の安全保障 | B リヴィングウィル |
| ② | A 国家の安全保障 | B エンパワーメント |
| ③ | A 集団安全保障 | B リヴィングウィル |
| ④ | A 集団安全保障 | B ナショナリズム |
| ⑤ | A 人間の安全保障 | B エンパワーメント |
| ⑥ | A 人間の安全保障 | B ナショナリズム |

問7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

14

- ① 公的な空間では公共の倫理が求められる。公共の倫理は場面を問わず通用するので，私たちは，時代や文化の差異を意識せずに画一的にその倫理を貫くことが望ましい。
- ② 公共の倫理の発展は社会の成熟や個人の成長につながる。だからこそ国家は個々人に優越するものとして，人々が公共のために力を尽くすことができるような社会制度を優先的に整える必要がある。
- ③ 公共の倫理は，公的な権力によって支えられる場合もあれば，理性的な市民によって支えられる場合もある。私たちは，そのあり方について主体的に考え続けていかなければならない。
- ④ 公共性の内容として何が正しいかをめぐっては様々な見解があり得る。公共性の内容を確定する責任は，社会生活のルールである法を定める国家だけが負うべきである。

第3問 以下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

問1 青年期についてのエリクソンの考え方として最も適当なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① 大人になると社会的な責任や義務を負うことが求められるが, 青年期という自己探求の期間には, こうした責任や義務は一時的に猶予されているとした。
- ② 青年期には孤独感と不安感が増幅していくために, 他人の評価を自分の行為や思考の基準に据える「他人指向型」の心理に陥りやすいと論じた。
- ③ 人間は, 自我の発達段階に応じて固有の課題をもっているが, 青年期における課題は, 自分の人生の歩みを肯定し, 多面的な自我を統合していくことであるとした。
- ④ 子どもから大人への過渡期にある青年を, 大人の集団にも子どもの集団にも完全には属さないという意味で, 「境界人」と名づけた。

問2 女性の社会的地位や役割について論じた思想家に関する記述として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- ① J. S. ミルは「人類の半分の人々に不便が生じる可能性があるとしても，もう半分の人々の全存在を認めないという主張は，その不公平さを別にしても特にばかげている」として，女性参政権の実現に尽力した。
- ② ボーヴォワールは「人は女に生まれるのではない。女になるのだ」として，歴史的・社会的に形成された性差を積極的に受け入れることで，女性の存在価値を高めるべきだと主張した。
- ③ 平塚らいてうは「元始，女性は実に太陽であつた。真正の人であつた。今，女性は月である」として，男性優位の社会を批判し，女性の社会的地位の向上を訴えた。
- ④ 与謝野晶子は「たとひ男子にその経済の保障があつても女子にまだその保障が無い間は結婚及び分娩を避くべきものと思ひます」として，結婚や出産は，女性の経済的自立を前提とすべきだとした。

倫理，政治・経済

問3 明治期の思想家についての説明ア～ウの正誤の組合せとして最も適切なものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。 17

ア 内村鑑三は、『代表的日本人(Japan and The Japanese)』と題する著作において，西郷隆盛，上杉鷹山^{ようざん}，二宮尊徳，中江藤樹，日蓮を取り上げ，日本の思想はキリスト教と異なり，損得勘定を受け入れない自己犠牲や勤勉・禁欲の精神を欠いていると批判した。

イ 新渡戸稲造は、『武士道(Bushido)』と題する著作において，西洋と異なり日本には人の言動を律する宗教がないものの，それに代わる道徳としての武士道が根付いている以上，日本人がキリスト教を受け入れる必要はないと論じた。

ウ 岡倉天心は、『東洋の理想(The Ideals of the East)』と題する著作において，西洋近代の物質文明を批判しつつ東洋の原理は美と精神にあると説き，日本の精神文化に悪影響を及ぼした仏教や儒学の伝統を排して，日本固有の芸術や精神文化を確立すべきであると訴えた。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | アー正 | イー正 | ウー正 |
| ② | アー正 | イー正 | ウー誤 |
| ③ | アー正 | イー誤 | ウー正 |
| ④ | アー正 | イー誤 | ウー誤 |
| ⑤ | アー誤 | イー正 | ウー正 |
| ⑥ | アー誤 | イー正 | ウー誤 |
| ⑦ | アー誤 | イー誤 | ウー正 |
| ⑧ | アー誤 | イー誤 | ウー誤 |

問 4 江戸時代に活躍した儒学者について述べた次の文章中の空欄 a ～
c に入る人名・書名の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 18

江戸時代の朱子学者には、様々な能力を発揮した人物がいる。例えば、福岡藩に仕えた医師で『養生訓』の著者として知られる a は、朱子学の窮理の精神に基づいて多数の動物・植物・鉱物を独自に分類し、それまでにはなかった実証的な博物学の書である『大和本草』^{やまとほんぞう}を著した。また、朱子学者の木下順庵に学んだ新井白石は、將軍家宣^{いえのぶ}の幕政に参画して、鎖国下の貴重な西洋理解の書である『b』を著し、道德面では儒学の優位性を唱えつつも、科学技術における西洋文明の先進性を高く評価した。同じく順庵門下であり、白石の推荐で幕府の儒学者となった c は、將軍吉宗^{きょうほう}の「享保の改革」を補佐した。彼は、元禄赤穂事件に際して、浪士に対し厳罰をもって臨むことを求めた荻生徂徠とは異なり、同事件を義挙^{ぎきよ}だとし、『赤穂義人録』において浪士を擁護したことでも知られている。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | a | 杉田玄白 | b | 西洋紀聞 | c | 熊沢蕃山 |
| ② | a | 杉田玄白 | b | 蘭学事始 | c | 熊沢蕃山 |
| ③ | a | 杉田玄白 | b | 西洋紀聞 | c | 室 鳩巢 |
| ④ | a | 杉田玄白 | b | 蘭学事始 | c | 室 鳩巢 |
| ⑤ | a | 貝原益軒 | b | 西洋紀聞 | c | 熊沢蕃山 |
| ⑥ | a | 貝原益軒 | b | 蘭学事始 | c | 熊沢蕃山 |
| ⑦ | a | 貝原益軒 | b | 西洋紀聞 | c | 室 鳩巢 |
| ⑧ | a | 貝原益軒 | b | 蘭学事始 | c | 室 鳩巢 |

倫理, 政治・経済

問 5 日本の国際貢献をめぐる記述として最も適当なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。

19

- ① すべての国連加盟国は同額の国連分担金を負担しているが, 開発途上国からは, 日本をはじめとする先進国の負担を増やすべきだとの主張もある。
- ② 現在, 日本の政府開発援助(ODA)の総額は主要先進国の中で最も大きく, 日本は, 開発途上国への援助資金をすべて無償で供与している。
- ③ ユニセフ(UNICEF)は, 開発途上国の経済社会の発展に寄与することを目的として設立された日本の NGO である。
- ④ 日本では, 国連平和維持活動(PKO)に協力するための法律が制定されており, この法律に基づいて自衛隊を海外に派遣してきた。

(下書き用紙)

倫理，政治・経済の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章を読んで、下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 14)

現代の国際社会は、経済、政治、軍事など様々な面で不安定要因を抱えている。例えば、経済のグローバル化が進展すればするほど、一国の経済状況の悪化が㉠国際経済全体を混乱に陥れるケースが増えることになる。近年でいえば、アメリカの大手証券会社リーマンブラザーズの経営破綻をきっかけに深刻化した世界的な金融危機などは、その端的な例といえよう。また、ギリシャの財政危機の表面化を機に生じた欧州危機は、ユーロ圏以外の国の財政や㉡企業活動などにも影響を与えている。そのため、国際的な協力が図られてはいるが、根本的な解決の道筋をつけるには至っていない。

一方、政治や軍事の面でも、国際社会の安定的な発展にとって好ましいとはいえない状況がある。例えば、㉢冷戦の終結後、国際平和機構としての国際連合(国連)への期待が高まったが、国連はその期待に見合うだけの活動を十分に展開しえているとは言い難い。また、冷戦終結に伴って、国連や米口間で重要な内容をもつ㉣軍縮条約がいくつか成立し、この面でも新たな秩序の形成に向けた動きが生まれたが、各国の思惑の違いなどもあって発効に至っていないものもある。

このような状況を改善し、国際社会の安定的な発展を実現できるかどうかは、各国が長期的な展望に立って緊密な協調関係を築けるかどうかにかかっている。そうした中であって、日本も、国際社会においてどのような役割を果たすべきか明確な方向性を示すことが求められている。そのためには、㉤国内の政治のあり方を見直したり、㉦経済の面での改革を行うなど、さまざまな努力が求められるだろう。

問1 下線部②に関して，自由貿易論の理論的支柱である比較生産費説について考えてみよう。次の表はM国とN国のそれぞれで，服地と機械を各1単位生産するのに必要な労働者数を示している。これらの生産には労働しか用いられず，各国内の労働者はこの二つの産業で全員が雇用されるものとする。この表について述べた下の文章中の ア・イ に入る数字の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 20

	M国	N国
服地	16人	24人
機械	18人	x

x が ア 人のとき，M国は服地に，N国は機械に，それぞれ比較優位をもつ。そして，各国が比較優位にある製品の生産に特化した場合，両国を合わせた生産量を，各国がそれぞれの製品を各1単位ずつ生産する特化前と特化後で比べると，機械については イ 倍に増加する。

- ① ア 20 イ 1.1
 ② ア 20 イ 2.2
 ③ ア 28 イ 1.1
 ④ ア 28 イ 2.2

倫理，政治・経済

問 2 下線部⑥に関連して，企業の資金調達についての記述として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 企業に対する銀行の融資は，銀行が企業に資金を直接提供するため，直接金融と呼ばれる。
- ② 株式発行による資金調達は，投資家と企業との資金取引を証券会社が仲介するため，間接金融と呼ばれる。
- ③ 社債の発行による資金調達は，借入金とは違って利子を支払う必要がないため，企業にとっては最も有利な資金調達方法である。
- ④ 企業は，社内に蓄積した利益の一部を設備投資の資金に充てることがある。

問 3 下線部㉔に関連して，冷戦期における国際政治の動向についての記述として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 核抑止論に基づいて，米ソ間の軍拡競争が繰り広げられた。
- ② イギリスは NATO(北大西洋条約機構)の軍事機構から脱退した。
- ③ とともに社会主義国である中国とソ連との間で国境紛争が生じた。
- ④ 米ソいずれの陣営にも属さないことを基本的な立場とする非同盟諸国が台頭した。

問4 下線部④に関連して，軍備管理・軍縮条約を，A～Cのいずれかの基準に従って α グループと β グループとの2種類に分類したとき，ア～ウのように分類されたとする。これらの分類の基準A～Cと分類ア～ウとの組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 23

- A 国連総会で採択された条約(α)と，国連総会以外で採択された条約(β)
 B すでに発効した条約(α)と，現在のところ発効していない条約(β)
 C 二国間で締結された条約(α)と，多国間で締結された条約(β)

- ア $\begin{cases} \alpha & \text{INF(中距離核戦力)全廃条約，第一次戦略兵器削減条約} \\ \beta & \text{対人地雷全面禁止条約，部分的核実験禁止条約} \end{cases}$
 イ $\begin{cases} \alpha & \text{化学兵器禁止条約，INF(中距離核戦力)全廃条約} \\ \beta & \text{包括的核実験禁止条約，第二次戦略兵器制限条約} \end{cases}$
 ウ $\begin{cases} \alpha & \text{核拡散防止条約，包括的核実験禁止条約} \\ \beta & \text{CFE(欧州通常戦力)条約，ABM(対弾道ミサイル)制限条約} \end{cases}$

- ① A—ア B—イ C—ウ
 ② A—ア B—ウ C—イ
 ③ A—イ B—ア C—ウ
 ④ A—イ B—ウ C—ア
 ⑤ A—ウ B—ア C—イ
 ⑥ A—ウ B—イ C—ア

倫理，政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して，日本における行政国家化の状況についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 行政権の肥大化が進むにつれて，委任立法は減少する傾向にある。
- ② 内閣提出法案と議員提出法案のそれぞれについて成立する割合を比べると，前者の方が高い。
- ③ 行政手続法が制定され，法的根拠をもたない行政指導は禁止されることになった。
- ④ 国会議員に転身する官僚は減少し，現在ではほとんどみられなくなった。

問 6 下線部㉕に関連して，1990年代以降に行われた日本の金融制度改革や金融の動向についての記述として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 1990年代の後半に，日本版金融ビッグバンと呼ばれる金融制度改革が行われた。
- ② 外国の金融機関の進出が活発になったので，国内の金融機関を保護するために護送船団方式と呼ばれる金融行政が採用されるようになった。
- ③ 外貨の売買などの外国為替業務が自由化され，外国為替公認銀行以外の事業会社なども外国為替の取引ができるようになった。
- ④ 大手銀行が合併してメガバンクが誕生するなど，金融機関の再編が進んだ。

(下書き用紙)

倫理，政治・経済の試験問題は次に続く。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

1980年代になると、日本の貿易黒字の拡大により、日本と欧米諸国との間で①貿易摩擦が深刻化した。また、当時、アメリカでは財政赤字と貿易赤字という「双子の赤字」の拡大が問題となっていた。そこで、貿易赤字の原因であるドル高を是正するため、プラザ合意によって②ドル安に誘導することが決定された。その結果、日本経済は一時的に円高不況に見舞われた。この円高不況対策として、日本銀行は低金利政策を実施し景気の拡大を図ったが、景気回復後も低金利を維持したため多額の余剰資金が生まれ、それが土地や株式などへの投機に充てられ、③バブル経済をもたらした。しかし、1990年代に入るとこれらの資産価格は急落し、バブルは崩壊した。

バブルの崩壊後、バブル期に過剰な融資を行った金融機関は多額の不良債権を抱えることになり、景気も急速に悪化した。こうして、1990年代の日本経済は「④失われた10年」とも呼ばれる長期の低迷に陥り、多くの日本企業は厳しい経営を強いられた。この間、高度経済成長期以来の日本経済のシステムは根本的な見直しをせまられ、中小企業基本法の改正や⑤食料・農業・農村基本法の制定などの改革も行われた。

その後、2002年に入ると日本経済はようやく回復し始め、⑥この景気拡大は2008年初めまで続いたため、期間の長さという点で第二次世界大戦後最長の好景気であったいざなぎ景気を上回るに至った。しかし、2008年秋にはリーマンショックに端を発した金融不安が世界的な金融危機へと発展したため、世界経済は⑦同時不況に陥り、日本経済もこの影響を受けて深刻な景気後退に直面することとなった。

問1 下線部㉔に関連して、1980年代の日米貿易摩擦についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 日本側が牛肉・オレンジの輸入制限を決定した。
- ② 自動車の対米輸出自主規制が行われた。
- ③ 輸出拡大や規制強化を提言した前川レポートが発表された。
- ④ 日米間で初めて貿易摩擦が外交問題となった。

問2 下線部㉕に関連して、円の対ドル相場の変動についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① アメリカの金利が日本より高ければ、円高・ドル安の要因となる。
- ② 日本がインフレーションになると、円高・ドル安の要因となる。
- ③ 円高・ドル安が進むと、日本製品のドル建て価格が下落するので、輸出が増加する。
- ④ 円高・ドル安が進むと、日本の居住者がドル建て預金を円に換金する際に、為替差損が発生する。

問3 下線部㉖に関連して、バブル経済期についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 地価・株価が高騰したため、資産格差が拡大した。
- ② 物価が著しく上昇し、「狂乱物価」と呼ばれた。
- ③ キャピタルゲインの獲得をめざして、「財テク」に走る企業も多かった。
- ④ スキー場やゴルフ場などのリゾート開発が盛んに行われた。

倫理，政治・経済

問 4 下線部㉔の時期に起こった出来事として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 実質経済成長率がマイナスの年もあった。
- ② 消費税率が5％に引き上げられた。
- ③ 赤字国債が戦後初めて発行された。
- ④ 経営破綻に追い込まれる大手金融機関もあった。

問 5 下線部㉕に関連して，食料・農業・農村基本法や日本の農業の現状についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 30

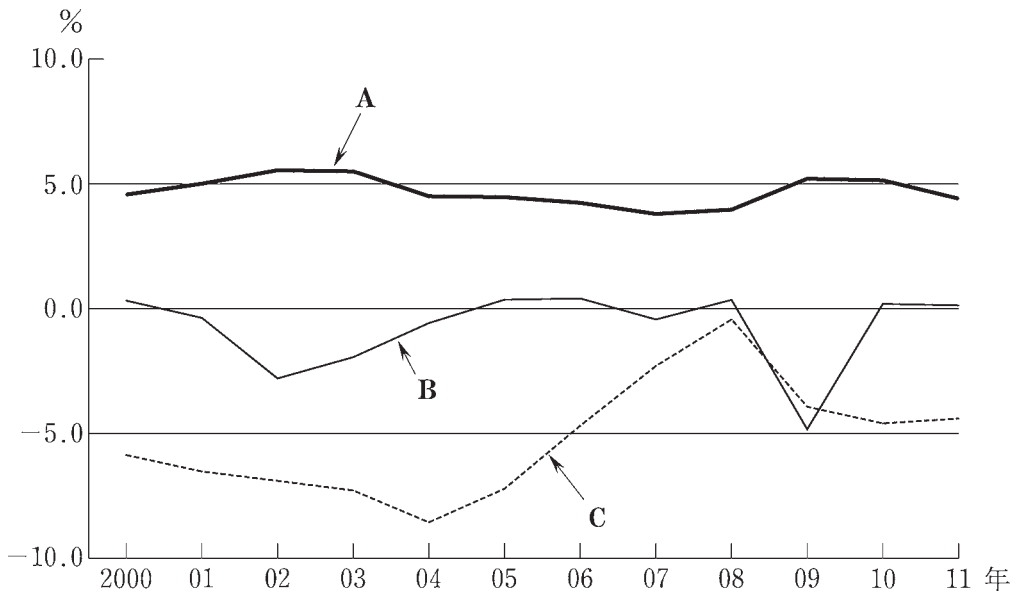
- ① 食料・農業・農村基本法は，農業所得の向上による他産業との所得格差の是正を基本理念として掲げている。
- ② 総就業人口に占める農業就業人口の割合は10%ほどである。
- ③ 供給熱量自給率はおよそ70%で，先進国中最低水準である。
- ④ コメの輸入については，ウルグアイ・ラウンドでミニマム・アクセスを受け入れ，その後関税化を開始した。

問 6 下線部㉖の景気拡大の特徴として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 実質経済成長率の伸びが鈍かった。
- ② 輸出が景気拡大の要因の一つであった。
- ③ スタグフレーションが発生した。
- ④ 格差拡大や貧困層の増加が社会問題化した。

問7 下線部⑧に関連して，次の図は，2000年から2011年までの日本の雇用者報酬増加率，完全失業率，市街地価格上昇率の推移を示したものである。図中のA～Cに当てはまる指標の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

32



(注) 暦年。単位は%。

(資料) 内閣府編『経済財政白書』(平成24年版)により作成。

- | | | | |
|---|------------|------------|------------|
| ① | A 雇用者報酬増加率 | B 完全失業率 | C 市街地価格上昇率 |
| ② | A 雇用者報酬増加率 | B 市街地価格上昇率 | C 完全失業率 |
| ③ | A 完全失業率 | B 雇用者報酬増加率 | C 市街地価格上昇率 |
| ④ | A 完全失業率 | B 市街地価格上昇率 | C 雇用者報酬増加率 |
| ⑤ | A 市街地価格上昇率 | B 雇用者報酬増加率 | C 完全失業率 |
| ⑥ | A 市街地価格上昇率 | B 完全失業率 | C 雇用者報酬増加率 |

第6問 次の文章は、ある市の駅前商店街に店舗をかまえる店主2人の会話の一部である。これを読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

店主A：今度、市が駅前の再開発をやるそうじゃないか。何年か前から、夕方のかき入れ時でも商店街はお客様の影もまばらで、「商売あがったり」だったから、大いに期待しているんだ。

店主B：私もそうだよ。自動車メーカーの工場が閉鎖された後、お客様が減ってしまったものなあ。こうした問題を解決するために、なんとか㉠地域の实情をふまえた振興策を打ち出してくれないものかと思っていたところだったんだよ。今度の再開発が地域振興につながればいいな。

店主A：うん。そういえば、1990年代ごろまでは、自治体の事務や㉡財政運営などに関して、国の法律によるさまざまな制約があって、自治体が打ち出せる政策には大きな限界があったらしいが、㉢その後の法改正で、そうした制約はかなり緩和されてきたようだよ。

店主B：へえ、そうなのか。だったら、なぜ市はこれまで、国に気兼ねせず、もっと私たち地域住民の声を反映させた地域振興策を打ち出してくれなかったのかな。

店主A：制約が緩和されたといっても、まだまだ㉣市長や議会だけの判断では行えないことは多いし、それに何よりも、市が思うような政策を推進していくための㉤財源を確保することが難しかったんだと思うよ。

店主B：財源の確保が厳しい中で、貴重な財源を使って今回のような再開発を進めるのなら、市は、利害関係者の意見を聴くだけではなく、計画に住民の意思をもっと反映させてほしいな。たとえば、公聴会などの場を設けたり、場合によっては、㉦計画についての住民投票だって実施してほしい。住民の意思に基づくことが㉧地方自治の基本なのだから。

店主A：私も同感だよ。地域の将来がかかった再開発計画なんだから、君がいうように市の姿勢が問われるだけでなく、私たち住民自身の姿勢も問われていることをしっかり自覚しなくてはならないよね。

問 1 下線部㉔に関連して，地方自治体をめぐる動向についての記述として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 全国を10程度の道や州に分けて国の権限を大幅に移譲し，地方のニーズにあった効率的な行政運営をめざす道州制が新たに導入された。
- ② 「平成の大合併」では，財政上の優遇措置が講じられなかったため，市町村の合併はそれほど進まず，市町村数の減少は1割程度にとどまった。
- ③ 地方自治法が改正され，地方自治体の事務を調査し，住民からの苦情を処理する行政監察官の設置が地方自治体に義務づけられることになった。
- ④ 特定の地域に限定して規制の緩和を認める構造改革特区の認定を受け，独自の取組みを実施している地方自治体もある。

問 2 下線部㉕について，現在の地方財政に関する記述として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 国庫支出金は，使途を限定しない一般財源として国から地方自治体に交付されるものである。
- ② 地方自治体は，条例によって，地方税法に規定のない独自の租税を新設することができる。
- ③ 地方交付税交付金は，使途を限定した特定財源として国から地方自治体に交付されるものである。
- ④ 従来国税とされていた固定資産税などが地方税に移譲されたため，地方自治体の財政状態は改善した。

倫理, 政治・経済

問3 下線部㉔に関連して、1999年に制定された地方分権一括法による国と地方自治体の関係の見直しについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

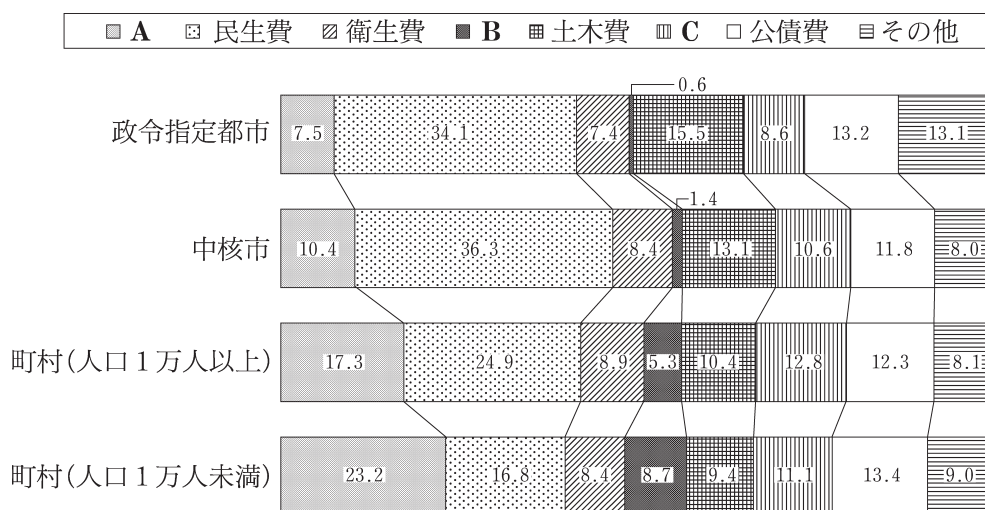
- ① 地方自治体が法令の範囲内で責任をもって処理すべき事務は、団体委任事務に分類されることになった。
- ② 事務処理に関する国の関与に不服がある場合、地方自治体は、国地方係争処理委員会に審査の申立てを行うことができるようになった。
- ③ 地方自治体の大きな負担となっていた法定受託事務が廃止され、すべて機関委任事務となった。
- ④ 本来は国が実施すべきであるが、適正な処理を確保するため、地方自治体に処理を^{ゆだ}ねることが適当な事務は、自治事務に分類された。

問4 下線部㉕についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① 議会は首長に対する不信任決議権を有し、また、首長は議会の解散権を有している。
- ② 法定数以上の署名をもって議会に対して条例の制定が請求されると、議会はその条例を制定しなければならない。
- ③ 首長が議会の条例の制定・改廃や予算の議決に対し拒否権を行使しても、議会が出席議員の3分の2以上の多数で再可決すればそれらは成立する。
- ④ 法定数以上の署名をもって選挙管理委員会に議会の解散が請求されると、住民投票に付され、その過半数の同意があれば議会は解散される。

問5 下線部㉔に関連して、次の図は、2009年度における地方自治体の規模別にみた、人口1人当たりの目的別歳出決算の構成比を示したものである。図中のA～Cに該当する歳出項目の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

37



(注) 数値は%。

(資料) 総務省編『地方財政白書』(平成24年版)により作成。

- ① A 教育費 B 農林水産業費
C 事務管理・庁舎管理費等の総務費
- ② A 教育費 B 事務管理・庁舎管理費等の総務費
C 農林水産業費
- ③ A 農林水産業費 B 事務管理・庁舎管理費等の総務費
C 教育費
- ④ A 農林水産業費 B 教育費
C 事務管理・庁舎管理費等の総務費
- ⑤ A 事務管理・庁舎管理費等の総務費 B 教育費
C 農林水産業費
- ⑥ A 事務管理・庁舎管理費等の総務費 B 農林水産業費
C 教育費

倫理，政治・経済

問 6 下線部①に関連して，住民投票条例に基づいて実施される住民投票についての記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 38

- ① 投票結果に法的拘束力はない。
- ② 公職選挙法の拘束を受けないため，20歳未満の未成年者や外国人などにも投票権を認めることができる。
- ③ 都道府県レベルで住民投票が実施されたことがある。
- ④ 在日米軍基地など国の重要政策に関わる問題は，住民投票の対象となったことはない。

問 7 下線部②に関連して，地方分権や連邦制についての記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 39

- ① フランスの政治家トクヴィルは，住民にとっての地方自治の重要性を「民主主義の学校」という言葉で表現した。
- ② アメリカのニューイングランドでは，タウンミーティングと呼ばれる直接民主主義的制度が発達した。
- ③ スイスは，独自の憲法を有するカントン(州)によって構成される連邦国家である。
- ④ ベルギーは，オランダ語，フランス語，ドイツ語の三つの言語共同体などからなる連邦国家である。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 解答は，解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば，

10

 と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解	答	欄
10	①	②	● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

問題を解く際は，「問題」冊子にも必ず自分の解答を記録し，試験終了後に配付される「学習の手引き」にそって自己採点し，再確認しなさい。